Ⅰ　家計・生活費関係指標

⑴　令和元年都市別勤労者世帯の家計収支（令和元年１ヵ月平均）……1

⑵　新潟市、東京都、全国の標準生計費の比較……2

⑶　各種生計費とその利用の仕方（新潟市分）……3

⑷　新潟市における消費支出・標準生計費の推移……4

(1) 令和元年都市別勤労者世帯の家計収支（令和元年１ヶ月平均）

（単位：円）

都道府県庁所在地等	世帯人員（人）	有業人員（人）	実収入	消費支出	住居	教育	非消費支出	土地家屋借金返済	可処分所得	平均消費性向（%）	エンゲル係数（%）
札幌市	2.52	1.42	501,409	259,400	22,232	9,735	86,442	26,899	414,967	62.5	24.3
青森市	2.95	1.65	451,964	268,359	13,087	9,002	79,315	28,240	372,649	72.0	24.5
盛岡市	2.82	1.62	505,610	288,790	19,152	13,133	98,381	25,667	407,229	70.9	23.8
仙台市	2.57	1.49	424,329	264,508	21,868	11,537	74,775	27,589	349,554	75.7	25.6
秋田市	2.85	1.62	509,947	281,663	15,039	13,886	94,228	35,621	415,720	67.8	23.6
山形市	2.36	1.44	435,984	253,719	20,315	10,559	77,781	16,621	358,204	70.8	23.6
福島市	3.23	1.89	581,751	311,331	15,320	15,293	112,244	40,361	469,507	66.3	23.2
水戸市	2.70	1.52	534,095	283,640	20,789	18,356	104,254	31,525	429,841	66.0	23.1
宇都宮市	2.77	1.54	524,669	302,997	15,081	13,197	96,372	63,326	428,297	70.7	24.3
前橋市	2.29	1.52	419,857	230,894	14,568	5,995	81,848	16,417	338,009	68.3	26.1
さいたま市	2.25	1.39	626,047	294,867	32,688	15,911	121,548	35,180	504,499	58.4	24.2
千葉市	2.06	1.37	521,886	246,163	18,080	11,973	98,621	22,167	423,265	58.2	23.1
東京都区部	2.20	1.37	523,045	296,144	35,949	17,661	102,665	25,377	420,380	70.4	25.4
横浜市	2.49	1.47	537,268	299,782	28,199	18,347	101,487	33,602	435,781	68.8	23.4
新潟市	**2.84**	**1.64**	**523,911**	**268,017**	**12,348**	**12,677**	**95,099**	**36,370**	**428,812**	**62.5**	**22.8**
富山市	2.63	1.63	505,238	277,671	24,359	7,204	80,383	20,417	424,855	65.4	23.9
金沢市	2.58	1.50	541,402	288,076	27,588	14,062	104,445	20,475	436,957	65.9	23.3
福井市	2.73	1.63	550,424	283,794	20,112	10,894	91,643	26,436	458,780	61.9	22.8
甲府市	2.16	1.46	489,468	262,544	42,054	5,197	100,145	17,828	389,323	67.4	21.8
長野市	2.73	1.86	522,935	309,929	26,598	8,474	92,811	22,794	430,124	72.1	22.2
岐阜市	3.19	1.81	594,106	312,901	10,946	21,647	110,422	36,014	483,684	64.7	24.1
静岡市	2.87	1.68	537,144	279,559	21,601	12,047	90,985	35,496	446,159	62.7	25.0
名古屋市	2.30	1.41	477,838	261,840	29,434	11,707	90,503	23,917	387,335	67.6	24.1
津市	2.73	1.69	545,819	295,768	15,021	12,977	115,210	23,246	430,608	68.7	23.0
大津市	3.25	1.73	590,488	300,600	14,329	20,674	115,474	41,675	475,014	63.3	24.4
京都市	2.68	1.57	410,335	256,162	13,349	17,769	63,711	20,755	346,624	73.9	26.1
大阪市	2.46	1.47	485,601	250,980	19,932	11,316	84,380	25,920	401,221	62.6	26.4
神戸市	2.43	1.51	456,853	255,452	18,418	12,859	79,052	27,442	377,801	67.6	26.9
奈良市	2.72	1.51	503,610	308,161	31,817	21,960	94,149	22,340	409,461	75.3	21.5
和歌山市	2.21	1.29	457,775	228,865	17,065	11,223	81,772	12,428	376,003	60.9	27.0
鳥取市	2.41	1.49	472,541	276,075	26,759	6,103	86,898	18,920	385,643	71.6	23.4
松江市	2.22	1.46	504,229	236,185	17,069	6,478	99,753	17,363	404,476	58.4	24.7
岡山市	2.06	1.36	476,472	249,245	27,911	5,494	93,784	8,284	382,688	65.1	23.4
広島市	2.50	1.41	471,805	259,187	23,611	14,707	84,306	18,765	387,499	66.9	24.7
山口市	2.67	1.52	512,157	281,822	15,605	10,506	93,896	31,248	418,260	67.4	23.0
徳島市	2.89	1.62	529,717	304,562	17,142	14,678	102,385	21,808	427,332	71.3	22.5
高松市	2.94	1.66	613,850	304,012	17,777	12,093	121,670	35,805	492,180	61.8	22.2
松山市	3.08	1.61	492,338	263,638	15,699	12,583	82,478	38,956	409,860	64.3	24.6
高知市	2.58	1.50	433,815	261,788	21,505	11,490	82,453	18,113	351,361	74.5	25.2
福岡市	2.20	1.32	412,374	236,958	17,620	12,251	63,331	17,780	349,043	67.9	24.5
佐賀市	2.38	1.43	550,150	309,562	22,354	11,068	99,004	25,638	451,146	68.6	19.0
長崎市	2.36	1.52	477,896	279,959	16,494	9,494	91,840	21,057	386,056	72.5	22.3
熊本市	2.71	1.53	479,770	281,918	28,248	18,438	80,613	35,320	399,156	70.6	22.3
大分市	2.61	1.51	425,323	234,142	13,627	8,233	73,992	20,140	351,331	66.6	23.8
宮崎市	2.34	1.46	388,915	228,297	17,829	4,069	72,732	15,466	316,183	72.2	23.7
鹿児島市	2.95	1.55	525,689	284,339	18,222	12,657	99,354	39,017	426,335	66.7	23.9
那覇市	2.43	1.41	390,821	221,422	31,051	5,950	62,945	8,436	327,876	67.5	25.8
川崎市	2.11	1.40	579,000	309,633	47,661	12,740	113,103	23,501	465,897	66.5	23.9
相模原市	2.44	1.49	428,357	248,729	16,366	11,891	73,166	27,070	355,191	70.0	27.1
浜松市	2.48	1.49	459,476	249,790	13,123	9,182	82,996	38,968	376,480	66.3	25.1
堺市	2.47	1.49	436,843	264,992	12,915	15,260	72,152	26,270	364,692	72.7	24.8
北九州市	2.84	1.56	424,414	279,166	12,482	14,852	75,244	20,914	349,170	80.0	25.7

（注）１　「勤労者世帯」とは、世帯主が会社、官公庁、学校、工業、商店などに勤めている世帯。ただし、取締役、理事など会社、団体の役員である世帯は除く。
２　「実収入」とは、世帯全員の勤め先収入、内職収入、財産収入などの収入で、いわゆる税込み収入である。
３　「消費支出」とは、税金などの非消費支出や貯蓄のための支出を差し引いた、いわゆる生活費である。
４　「可処分所得」とは、実収入から税金などの非消費支出を差し引いた、いわゆる手取り収入である。
５　「平均消費性向」とは、可処分所得に占める消費支出の割合をいう。
６　「エンゲル係数」とは、消費支出に占める食料費の割合をいう。

資料出所：総務省統計局「家計調査報告年報」（令和元年）

⑵　新潟市、東京都、全国の標準生計費の比較

（令和２年４月）（単位：円）

費用 ＼ 世帯人員		1　人	2　人	3　人	4　人	5　人
		円	円	円	円	円
食料費	**新潟市**	**23,900**	**38,260**	**49,700**	**61,150**	**72,590**
	東京都	27,380	43,840	56,950	70,070	83,180
	全国	24,360	39,000	50,660	62,330	74,000
住居関係費	**新潟市**	**45,380**	**48,930**	**44,010**	**39,090**	**34,170**
	東京都	59,760	64,430	57,960	51,480	45,010
	全国	49,360	53,220	47,870	42,520	37,170
被服・履物費	**新潟市**	**1,540**	**4,950**	**5,620**	**6,290**	**6,960**
	東京都	970	3,110	3,530	3,950	4,370
	全国	1,130	3,630	4,120	4,610	5,110
雑費１	**新潟市**	**17,900**	**23,050**	**31,170**	**39,280**	**47,400**
	東京都	33,160	42,700	57,740	72,780	87,830
	全国	28,830	37,120	50,200	63,270	76,350
雑費２	**新潟市**	**5,840**	**16,930**	**19,720**	**22,510**	**25,310**
	東京都	5,120	14,830	17,270	19,720	22,170
	全国	6,930	20,070	23,380	26,690	30,010
合計	**新潟市**	**94,560**	**132,120**	**150,220**	**168,320**	**186,430**
	東京都	126,390	168,910	193,450	218,000	242,560
	全国	110,610	153,040	176,230	199,420	222,640

（注）１人世帯については、平成26年の「全国消費実態調査」（総務省）の数値に消費者物価、消費水準の変動分を加えて算定している。
　雑費１－保健医療、交通通信、教育、教育娯楽。
　雑費２－その他の消費支出（諸雑費、小遣い、交際費、仕送金）

［説明］１　令和３年４月分の標準生計費は、令和２年度中の物価および消費水準に大きな変動がないものとして、令和２年４月分と同程度と推定する。

２　標準生計費を賃金決定の参考として比較するには、①世帯人数（年齢）との対応、②非消費支出（税金、社会保険料等）の加算、③年収との比較（賞与、一時金の加減）が必要となるが、具体的には下記のＡまたはＢの算式が考えられる。

Ａ算式：令和３年４月分の推定標準生計費×1.355（非消費支出分）× $\frac{12}{16}$（賞与４か月分の場合）
＝令和３年４月以降の月額生活給

Ｂ算式：（令和3年4月の推定月給額の年合計＋賞与の年合計）÷1.355÷12（ケ月）
＝令和３年４月以降の生活費対応賃金（月額生活給）

※1.355は消費支出と非消費支出の割合が最近１対0.355となっているので、非消費支出を除くためである。

(3) 各種生計費とその利用の仕方（新潟市分）

世帯人員（標準年齢） 生計費	1　人 （18歳）	2　人 （26～27歳）	3　人 （30～31歳）	4　人 （35～36歳）	5　人 （40～41歳）
令和２年４月 標準生計費A	円 94,560	円 132,120	円 150,220	円 168,320	円 186,430
令和３年４月 （A×1.00） 推定標準生計費B	94,560	132,120	150,220	168,320	186,430
非消費支出修正 標準生計費C （B×1.355）	128,129	179,023	203,548	228,074	252,613
愉楽生計費 C×1.20～1.50	（C×1.20） 153,755	（C×1.35） 241,681	（C×1.39） 282,932	（C×1.48） 337,550	（C×1.50） 378,920
最低生計費 C×0.80	（C×0.80） 102,503	（C×0.80） 143,218	（C×0.80） 162,838	（C×0.80） 182,459	（C×0.80） 202,090
単身最低生計費 C×0.80～0.60	（C×0.80） 102,503	（C×0.68） 121,736	（C×0.65） 132,306	（C×0.62） 141,406	（C×0.60） 151,568
最低生存費 C×0.75～0.50	（C×0.75） 96,097	（C×0.60） 107,414	（C×0.55） 111,951	（C×0.52） 118,598	（C×0.50） 126,307

［説明］１　標準生計費は、基本的には属人給決定の参考として利用されるものである。
２　生計費カーブは年齢よりも世帯人員数との相関が強いから、標準生計費では世帯主の年齢は明示されていないが、家計調査や人口動態調査などからみて上記のように推定できる。
３　管理職の月割賃金（月額給の年合計に賞与を与え、12ケ月で除したもの）は、愉楽生計費と標準生計費（非消費支出修正のものC）との間にあることが多く、また、標準勤務者の月割賃金は標準生計費（同C）を中心に最低生計費を下限とし、愉楽生計費を上限として決めることが望ましいい。

(4) 新潟市における消費支出・標準生計費の推移

家計調査の消費支出及び標準生計費の推移

項目		24年４月	25年４月	26年４月	27年４月	28年４月
		円	円	円	円	円
家計調査消費支出（２人以上の世帯）	**新潟市**	**326,379**	**289,100**	**246,909**	**303,138**	**331,956**
	東京都	351,249	353,930	330,869	380,924	358,871
	全国	301,948	304,382	302,141	300,480	298,520
標準生計費（４人世帯）	**新潟市**	**255,630**	**228,060**	**201,830**	**212,270**	**225,550**
	東京都	263,200	261,300	247,750	270,320	268,060
	全国	228,050	221,680	219,630	215,350	222,440

項目		29年４月	30年４月	31年４月	Ｒ２年４月	Ｒ２年４月分の対前年同月比
		円	円	円	円	%
家計調査消費支出（２人以上の世帯）	**新潟市**	**305,203**	**305,955**	**297,983**	**238,404**	**△ 20.0**
	東京都	375,885	375,624	335,790	294,707	△ 12.2
	全国	295,929	294,439	301,136	267,922	△ 11.0
標準生計費（４人世帯）	**新潟市**	**246,970**	**244,110**	**196,580**	**168,320**	**△ 14.4**
	東京都	279,300	296,040	241,080	218,000	△ 9.6
	全国	219,620	222,350	216,230	199,420	△ 7.8

資料出所：総務省統計局「家計調査報告」

Ⅱ　賃金関係指標

１．賃金改定状況

⑴　春季賃上げ状況の推移（全国）……5

⑵　令和２年新潟県内企業の春季賃上げ要求妥結状況……6

⑶　令和２年賃金引上げ等の実態……9

２．賃 金 水 準

⑴　令和２年事業所規模別給与額（全国）……15

⑵　都道府県別賃金指標……16

⑶　新潟県職業別民間給与実態調査結果……19

３．賞与・一時金

⑴　令和元年賞与・一時金状況調査報告（全国）……22

⑵　令和２年新潟県内企業の夏季一時金状況調査報告……24

⑶　令和２年新潟県内企業の年末一時金状況調査報告……25

４．初　任　給

⑴　都道府県別初任給……26

⑵　令和２年３月新規学卒初任給情報……27

1．賃金改定状況

(1) 春季賃上げ状況の推移（全国）

年	民間企業					
	主要企業			中小企業		
	現行ベース 円	賃上げ額 円	賃上げ率 %	現行ベース 円	賃上げ額 円	賃上げ率 %
平成９年	308,106	8,927	2.90	235,997	6,213	2.63
10	312,914	8,323	2.66	239,970	5,381	2.24
11	316,745	7,005	2.21	242,699	4,042	1.67
12	315,347	6,499	2.06	242,489	3,789	1.56
13	315,359	6,328	2.01	244,426	3,775	1.54
14	316,399	5,265	1.66	244,496	2,913	1.19
15	321,308	5,233	1.63	243,730	2,860	1.17
16	319,788	5,348	1.67	242,631	3,048	1.26
17	316,940	5,422	1.71	244,499	3,359	1.37
18	316,723	5,661	1.79	244,776	3,587	1.47
19	314,910	5,890	1.87	245,349	3,807	1.55
20	308,948	6,149	1.99	245,402	3,787	1.54
21	307,991	5,630	1.83	※中小企業調査は平成20年で廃止		
22	303,151	5,516	1.82			
23	303,453	5,555	1.83			
24	303,238	5,400	1.78			
25	304,330	5,478	1.80			
26	306,469	6,711	2.19			
27	309,431	7,367	2.38			
28	310,671	6,639	2.14			
29	311,022	6,570	2.11			
30	311,183	7,033	2.26			
令和元年	311,255	6,790	2.18			
令和２年	315,051	6,286	2.00			

（注）１　平成15年までの主要企業は資本金20億円以上、従業員1,000人以上で労組のある企業。
　　数値は加重平均。平成16年以降は資本金10億円以上、従業員1,000人以上で労組のある企業。
　　２　中小企業は従業員300人未満で労組のある企業。数値は単純平均。

資料出所：厚生労働省政策統括官付　労使関係担当参事官室

(2) 令和２年新潟県内企業の春季賃上げ要求妥結状況

① 年次別要求妥結状況

年	県労政雇用課調査									県経営者協会調査			
	平均年齢	勤続年数	平均基準内賃金	平均要求額	前年対比	平均妥結額	前年対比	賃上げ率	妥結率	平均要求額	平均妥結額	賃上げ率	妥結率
20年	40.3	16.7	247,108	6,739	70 1.0%	3,891	△32 △0.8%	1.6	57.7	7,295	4,355	1.62	59.7
21年	40.2	16.2	246,560	6,942	203 3.0%	2,929	△ 962 △24.7%	1.2	42.2	8,141	3,680	1.34	45.2
22年	40.4	16.5	244,850	5,048	△ 1,894 △27.3%	3,115	186 6.4%	1.3	61.7	6,822	3,290	1.23	48.2
23年	40.1	16.0	246,808	4,878	△ 170 △3.4%	3,110	△ 5 △0.2%	1.3	63.8	6,161	3,939	1.46	63.9
24年	40.7	15.6	239,535	5,124	246 5.0%	3,359	249 8.0%	1.4	65.6	6,602	4,033	1.49	61.1
25年	39.9	15.2	242,146	5,355	231 4.5%	3,628	269 8.0%	1.5	67.7	6,457	4,067	1.55	63.0
26年	40.2	15.6	243,777	6,956	1,601 29.9%	4,155	527 14.5%	1.7	59.7	8,549	5,325	1.98	62.3
27年	40.0	15.3	243,917	8,258	1,302 18.7%	4,468	313 7.5%	1.8	54.1	9,895	5,501	2.13	55.6
28年	40.0	15.0	246,121	7,421	△ 837 △10.1%	3,996	△ 472 △10.6%	1.6	53.8	8,639	5,210	1.97	60.3
29年	38.2	14.0	249,369	7,681	260 3.5%	4,586	590 14.8%	1.8	59.7	8,632	5,383	1.96	62.3
30年	※新潟県労政雇用課「平成30年春季賃上げ要求・妥結状況調査」は実施していない。									9,026	5,693	2.05	63.1
31年	40.3	14.9	－	8,668	－	4,874	－	－	56.2	8,954	5,245	1.89	58.6
R2年	39.3	14.4	－	8,722	54 0.6%	4,631	△ 243 △5.0%	－	53.1	8,392	5,418	1.91	64.6

（注）妥結率＝$\frac{\text{妥結額}}{\text{要求額}}$　　賃上げ率＝$\frac{\text{平均妥結額}}{\text{妥結前平均ベース}}$

※「平成31年春季賃上げ要求・妥結状況調査」（新潟県労政雇用課）以降、平均基準内賃金を掲載していない。

② 産業別要求妥結状況

【組合平均（単純平均）】

項目 / 産業	令和２年実績					令和元年実績	妥結額の前年比増減額（円）	妥結額の前年比増減率（％）
	回答組合数	平均年齢	勤続年数	平均要求額（円）	平均妥結額（円）	平均妥結額（円）		
全産業	182	39.3	13.7	8,722	4,631	5,006	▲375	▲3.5
製造業	92	39.8	15.8	7,690	4,267	4,965	▲698	▲14.1
商業流通	35	37.8	13.1	9,166	5,486	5,470	16	0.3
交通運輸	29	43.1	12.6	8,379	3,179	3,713	▲534	▲14.4
情報・出版	3	39.2	9.2	3,353	3,095	3,107	▲12	▲0.4
金融・保険	2	40.4	16.4	7,118	5,339	6,883	▲1,544	▲22.4
その他	21	40.7	12.9	13,117	4,808	5,302	▲494	▲9.3

（注）　組合数の単純平均です。

【組合員１人平均（加重平均）】

項目 / 産業	令和２年実績					令和元年実績	妥結額の前年比増減額（円）	妥結額の前年比増減率（％）
	回答組合数	平均年齢	勤続年数	平均要求額（円）	平均妥結額（円）	平均妥結額（円）		
全産業	182	40.1	14.4	8,294	3,870	4,422	▲552	▲12.5
製造業	92	40.0	15.4	7,806	4,020	4,869	▲849	▲17.4
商業流通	35	37.5	13.7	8,656	4,253	4,525	▲272	▲6.0
交通運輸	29	45.7	12.8	8,831	2,633	2,785	▲152	▲5.5
情報・出版	3	36.3	10.9	5,250	4,234	4,288	▲54	▲1.3
金融・保険	2	37.5	14.1	7,155	5,655	6,646	▲991	▲14.9
その他	21	41.7	13.5	9,637	4,059	4,365	▲306	▲7.0

（注）　組合数の加重平均です。

③　組合規模別要求妥結状況

【組合規模別妥結額（加重平均）】

区　　分		令和２年度			令和元年度	妥結額の前年比増減額（円）	妥結額の前年比増減率（%）
		回答組合数	平均要求額（円）	平均妥結額（円）	平均妥結額（円）		
300人未満		110	8,133	3,709	4,247	▲538	▲12.7
内訳	1～29人	25	8,637	2,178	3,476	▲1,298	▲37.3
	30～99人	50	8,361	4,000	4,450	▲450	▲10.1
	100～299人	65	8,054	3,677	4,215	▲538	▲12.8
300～499人		19	7,369	4,943	5,492	▲549	▲10.0
500～999人		16	9,733	4,396	4,859	▲463	▲9.5
1000人以上		7	9,276	5,632	5,666	▲34	▲0.6
合　　計		182	8,722	4,631	5,006	▲375	▲7.5

【組合規模別妥結額（単純平均）】

区　　分		令和２年度			令和元年度	妥結額の前年比増減額（円）	妥結額の前年比増減率（%）
		回答組合数	平均要求額（円）	平均妥結額（円）	平均妥結額（円）		
300人未満		140	8,255	3,608	4,198	▲590	▲14.1
内訳	1～29人	25	8,646	2,547	3,680	▲1,133	▲30.8
	30～99人	50	8,391	3,948	4,344	▲396	▲9.1
	100～299人	65	8,000	3,753	4,285	▲532	▲12.4
300～499人		19	7,363	4,945	5,482	▲537	▲9.8
500～999人		16	9,451	4,251	4,690	▲439	▲9.4
1000人以上		7	9,059	5,329	5,418	▲89	▲1.6
全　　体		182	8,294	3,870	4,422	▲552	▲12.5

（注）　この調査は、中小企業の組合を中心に実施しており、県内企業全体の動向を直接表しているものとはいえない。

妥結した組合を単純に比較したもので、前年調査の同一組合との比較ではない。

資料出所：①新潟県産業労働部しごと定住促進課・（一社）新潟県経営者協会

②・③　新潟県産業労働部しごと定住促進課

(3) 令和２年賃金引上げ等の実態

① 賃金の改定の実施状況および実施時期

（単位　%）

年、企業規模・産業	全企業	賃金の改定を実施し又は予定している						賃金の改定を実施しない[4]	未定[5]
		小　計[1]	1人平均賃金を引き上げた・引き上げる	1人平均賃金を引き下げた・引き下げる	改定の実施時期[2] 1～8月のみ[3]	9～12月のみ[3]	1～8月及び9～12月[3]		
令和２年　計	100.0	83.6	81.5	2.1	76.7	3.4	3.6	9.5	6.9
5,000人以上	100.0	91.4	91.4	－	85.0	4.6	1.8	5.4	3.3
1,000～4,999人	100.0	90.5	89.1	1.4	84.5	1.8	4.2	6.0	3.5
300～999人	100.0	87.3	85.8	1.4	79.7	2.7	4.9	7.7	5.0
100～299人	100.0	81.6	79.2	2.4	74.8	3.8	3.1	10.5	7.9
鉱業，採石業，砂利採取業	100.0	85.7	85.7	－	85.7	－	－	14.3	－
建設業	100.0	95.0	95.0	－	93.8	－	1.2	1.2	3.7
製造業	100.0	90.9	90.1	0.8	86.1	0.7	4.2	5.4	3.6
電気・ガス・熱供給・水道業	100.0	95.4	95.4	－	86.2	9.2	－	4.6	－
情報通信業	100.0	87.6	86.7	0.9	80.6	－	7.0	12.4	－
運輸業，郵便業	100.0	86.4	78.6	7.8	73.3	9.2	3.9	12.2	1.4
卸売業，小売業	100.0	86.1	84.8	1.3	82.2	2.5	1.4	7.5	6.4
金融業，保険業	100.0	90.1	85.9	4.1	87.7	0.5	1.9	9.9	－
不動産業，物品賃貸業	100.0	87.2	87.2	－	81.1	2.9	3.3	5.2	7.6
学術研究，専門・技術サービス業	100.0	87.7	87.0	0.8	77.1	5.0	5.6	8.9	3.4
宿泊業，飲食サービス業	100.0	56.8	49.3	7.5	50.4	3.9	2.5	19.5	23.7
生活関連サービス業，娯楽業	100.0	62.5	58.4	4.0	54.1	3.5	4.9	20.9	16.6
教育，学習支援業	100.0	72.3	67.5	4.8	64.5	3.6	4.2	17.4	10.3
医療，福祉	100.0	84.9	83.7	1.1	71.1	7.0	6.8	6.5	8.7
サービス業(他に分類されないもの)	100.0	71.2	71.1	0.1	57.6	9.3	4.4	16.0	12.8
令和元年　計	100.0	90.3	90.2	0.0	80.8	5.7	3.8	5.4	4.3
5,000人以上	100.0	97.1	97.1	－	89.8	3.6	3.7	1.4	1.5
1,000～4,999人	100.0	95.5	95.2	0.2	88.6	3.9	2.9	3.3	1.2
300～999人	100.0	92.3	92.3	－	81.6	6.2	4.5	4.7	3.0
100～299人	100.0	89.1	89.0	0.0	79.8	5.7	3.7	5.8	5.1
鉱業，採石業，砂利採取業	100.0	90.0	90.0	－	90.0	－	－	－	10.0
建設業	100.0	100.0	100.0	－	93.9	6.1	－	－	－
製造業	100.0	94.0	94.0	0.0	87.8	4.6	1.6	4.3	1.6
電気・ガス・熱供給・水道業	100.0	100.0	100.0	－	94.6	5.4	－	－	－
情報通信業	100.0	97.2	97.2	－	84.1	8.3	4.8	2.1	0.7
運輸業，郵便業	100.0	88.7	88.7	－	80.6	3.4	4.7	9.8	1.5
卸売業，小売業	100.0	91.4	91.4	－	82.0	5.3	4.1	3.8	4.8
金融業，保険業	100.0	90.4	89.4	1.0	79.2	0.4	10.8	9.2	0.4
不動産業，物品賃貸業	100.0	88.2	88.2	－	82.4	2.2	3.6	5.3	6.5
学術研究，専門・技術サービス業	100.0	97.5	97.5	－	78.1	10.8	8.6	2.5	－
宿泊業，飲食サービス業	100.0	79.9	79.9	－	65.9	8.2	5.9	11.3	8.8
生活関連サービス業，娯楽業	100.0	89.7	89.7	－	69.5	16.4	3.8	3.2	7.2
教育，学習支援業	100.0	85.1	82.4	2.6	82.7	－	2.3	9.3	5.6
医療，福祉	100.0	86.5	86.5	－	72.6	9.1	4.8	6.7	6.7
サービス業(他に分類されないもの)	100.0	77.7	77.7	－	66.1	4.8	6.8	8.5	13.8

注：1）「小計」は、全企業に占める賃金の改定を実施し又は予定している企業の割合である。
2）「改定の実施時期」とは、改定後の賃金が給与計算に適用される時期をいう。
3）「1～8月のみ」とは、1～8月に賃金の改定を実施し、9～12月に賃金の改定を予定しない企業、「9～12月のみ」とは、1～8月に賃金の改定を実施せず、9～12月に賃金の改定を予定する企業、「1～8月及び9～12月」とは、1～8月に賃金の改定を実施し、更に9～12月に賃金の改定を予定する企業をいう。
4）「賃金の改定を実施しない」とは、1～8月に賃金の改定を実施せず、9～12月にも実施する予定がない企業をいう。
5）「未定」とは、1～8月に賃金の改定を実施せず、9～12月に実施するかどうかは「未定である」とした企業をいう。

② １人平均賃金の改定額及び改定率

企業規模・産業	１人平均賃金の改定額[2]（円）		１人平均賃金の改定率[2]（%）	
	令和２年	令和元年	令和２年	令和元年
計	4,940	5,592	1.7	2.0
5,000人以上	6,086	6,790	1.9	2.1
1,000 ～ 4,999人	4,925	5,722	1.7	2.0
300 ～ 999人	4,805	5,204	1.7	1.9
100 ～ 299人	4,315	4,997	1.6	1.9
鉱業，採石業，砂利採取業	6,227	7,125	1.9	2.1
建設業	6,244	8,261	1.9	2.4
製造業	5,317	5,724	1.8	2.0
電気・ガス・熱供給・水道業	3,681	5,023	1.1	1.6
情報通信業	6,239	6,705	1.9	2.1
運輸業，郵便業	4,132	4,777	1.7	1.9
卸売業，小売業	4,458	5,401	1.6	1.9
金融業，保険業	5,395	5,585	1.6	1.4
不動産業，物品賃貸業	6,311	6,909	2.0	2.2
学術研究,専門・技術サービス業	7,165	9,165	2.1	2.4
宿泊業，飲食サービス業	2,711	4,163	1.5	1.8
生活関連サービス業，娯楽業	3,115	4,306	1.2	1.9
教育，学習支援業	3,332	4,696	1.4	1.7
医療，福祉	3,198	3,798	1.5	1.8
サービス業（他に分類されないもの）	4,048	4,026	1.6	1.7

注　２）１人平均賃金の改定額及び改定率は、１か月当たりの１人平均賃金の改定額及び改定率である。

③ １人平均賃金の改定額及び改定率の推移

年	改定額（円）	改定率（%）
平成3年	14,394	5.9
4	12,939	5.1
5	9,711	3.7
6	7,948	3.0
7	7,206	2.7
8	7,245	2.7
9	7,224	2.6
10	6,079	2.3
11	4,591	1.7
12	4,177	1.5
13	4,163	1.5
14	3,167	1.1
15	3,064	1.0
16	3,064	1.0
17	3,904	1.4
18	4,341	1.6
19	4,367	1.7
20	4,417	1.7

年	改定額（円）	改定率（%）
平成21年	3,083	1.1
22	3,672	1.3
23	3,513	1.2
24	4,036	1.4
25	4,375	1.5
26	5,254	1.8
27	5,282	1.9
28	5,176	1.9
29	5,627	2.0
30	5,675	2.0
令和元年	5,592	2.0
2	4,940	1.7
＜うち引上げ＞		
令和元年	5,851	2.1
令和２年	5,423	1.9
＜うち引下げ＞		
令和元年	△ 7,040	△ 2.4
令和２年	△ 6,219	△ 2.3

（注）１　賃金の改定を実施し又は予定していて額も決定している企業及び賃金の改定を実施しない企業についての数値である。
２　１人平均賃金の改定額及び改定率は、１か月当たりの１人平均賃金の改定額及び改定率である。
３　「うち引上げ」とは、賃金の改定により１人平均賃金が増額した企業についてのみ、「うち引下げ」とは、賃金の改定により１人平均賃金が減額した企業についての数値である。
４　平成10年調査以前は、１人平均賃金が増額した企業についてのみ調査している。

④　定期昇給制度の有無・定期昇給実施の状況

（単位　%）

年、企業規模・産業	賃金の改定を実施し又は予定している企業及び賃金の改定を実施しない企業		管理職						一般職					
			定昇制度あり	定昇の実施状況			定昇制度なし	不明	定昇制度あり	定昇の実施状況			定昇制度なし	不明
				行った・行う	行わなかった・行わない	延期した				行った・行う	行わなかった・行わない	延期した		
令和２年　計	〔93.1〕	100.0	76.8	67.3	8.8	0.7	21.7	1.5	82.5	75.5	5.9	1.2	16.1	1.4
5,000人以上	〔96.7〕	100.0	61.1	58.5	2.6	－	35.8	3.1	82.6	82.0	0.6	－	14.7	2.6
1,000～4,999人	〔96.5〕	100.0	77.5	71.8	4.9	0.9	20.3	2.2	89.8	85.2	4.0	0.6	8.0	2.2
300～ 999人	〔95.0〕	100.0	76.7	67.9	8.1	0.7	22.2	1.1	86.1	79.8	5.6	0.7	12.8	1.1
100～ 299人	〔92.1〕	100.0	77.0	66.8	9.5	0.6	21.5	1.6	80.6	73.0	6.2	1.4	18.0	1.4
鉱業，採石業，砂利採取業	〔100.0〕	100.0	42.9	42.9	－	－	57.1	－	57.1	57.1	－	－	42.9	－
建設業	〔96.3〕	100.0	83.1	83.1	－	－	16.9	－	87.3	87.3	－	－	12.7	－
製造業	〔96.4〕	100.0	81.8	77.3	4.5	－	16.3	1.8	89.2	85.4	2.2	1.6	9.0	1.8
電気・ガス・熱供給・水道業	〔100.0〕	100.0	58.4	55.4	3.0	－	29.4	12.2	86.2	83.2	3.0	－	1.6	12.2
情報通信業	〔100.0〕	100.0	76.7	69.9	6.8	－	21.2	2.1	81.4	77.4	4.0	－	16.5	2.1
運輸業，郵便業	〔98.6〕	100.0	73.8	56.1	17.7	－	26.2	－	79.3	70.9	8.4	－	20.7	－
卸売業，小売業	〔93.6〕	100.0	80.5	72.1	7.1	1.2	19.4	0.1	84.4	76.0	7.1	1.2	15.5	0.1
金融業，保険業	〔100.0〕	100.0	85.4	69.6	15.8	－	14.6	－	88.1	85.4	2.7	－	11.9	－
不動産業，物品賃貸業	〔92.4〕	100.0	85.9	74.4	11.5	－	14.1	－	94.5	89.1	5.3	－	5.5	－
学術研究，専門・技術サービス業	〔96.6〕	100.0	79.3	74.2	4.3	0.8	19.9	0.8	92.0	86.9	4.3	0.8	7.2	0.8
宿泊業，飲食サービス業	〔76.3〕	100.0	64.4	43.2	19.2	2.0	30.4	5.2	72.2	54.9	14.1	3.1	24.5	3.3
生活関連サービス業，娯楽業	〔83.4〕	100.0	62.2	34.4	25.2	2.6	29.9	7.9	69.5	45.9	23.4	0.3	22.6	7.9
教育，学習支援業	〔89.7〕	100.0	71.5	58.6	11.3	1.6	25.9	2.7	77.5	62.2	12.2	3.1	19.9	2.7
医療，福祉	〔91.3〕	100.0	69.1	54.6	9.7	4.8	27.2	3.6	73.9	59.6	9.7	4.7	22.4	3.6
サービス業（他に分類されないもの）	〔87.2〕	100.0	64.8	53.7	10.6	0.6	34.7	0.5	67.2	61.8	4.9	0.6	32.3	0.5
令和元年　計	〔95.7〕	100.0	77.5	71.2	6.2	0.2	21.8	0.7	83.5	80.4	3.0	0.0	15.8	0.7
5,000人以上	〔98.5〕	100.0	70.6	67.5	3.1	－	28.1	1.3	91.1	89.1	2.0	－	8.9	－
1,000～4,999人	〔98.8〕	100.0	78.6	76.0	2.5	0.1	21.3	0.1	91.5	90.0	1.4	0.1	8.3	0.1
300～ 999人	〔97.0〕	100.0	77.3	72.9	4.4	－	22.6	0.1	84.6	81.9	2.7	－	15.3	0.1
100～ 299人	〔94.9〕	100.0	77.6	70.3	7.1	0.3	21.5	0.9	82.3	79.0	3.3	－	16.7	1.0

（注）〔　〕内は、全企業に占める賃金の改定を実施し又は予定している企業及び賃金の改定を実施しない企業の割合である。

⑤　定期昇給の実施状況の推移

（単位　%）

年	賃金の改定を実施し又は予定している企業及び賃金の改定を実施しない企業		管理職の定期昇給			一般職の定期昇給		
			行った・行う	行わなかった・行わない	延期した	行った・行う	行わなかった・行わない	延期した
平成25年	〔95.3〕	100.0	59.4	8.8	0.6	70.3	6.9	0.7
26	〔95.4〕	100.0	66.1	6.7	0.2	74.3	5.4	0.4
27	〔95.0〕	100.0	69.9	6.1	0.4	77.6	5.5	0.1
28	〔94.6〕	100.0	68.1	5.0	0.8	78.4	3.3	0.5
29	〔94.3〕	100.0	69.0	6.3	0.6	79.5	5.0	0.4
30	〔96.0〕	100.0	69.7	8.1	0.6	80.1	4.5	0.6
令和元年	〔95.7〕	100.0	71.2	6.2	0.2	80.4	3.0	0.0
2	〔93.1〕	100.0	67.3	8.8	0.7	75.5	5.9	1.2

（注）〔　〕内は、全企業に占める賃金の改定を実施し又は予定している企業及び賃金の改定を実施しない企業の割合である。

⑥　定期昇給制度とベースアップ等の実施状況

（単位　%）

年、企業規模・産業	管理職							
	定期昇給制度がある企業		定昇とベア等の区別あり	ベースアップ（ベア）等の実施状況			定昇とベア等の区別なし	不明
				ベアを行った・行う	ベアを行わなかった・行わない	ベースダウンを行った・行う		
令和２年　計	〔76.8〕	100.0	60.6	21.5	38.5	0.6	38.0	1.4
5,000人以上	〔61.1〕	100.0	83.3	29.0	54.3	－	16.7	－
1,000～4,999人	〔77.5〕	100.0	72.9	23.4	49.4	0.1	27.1	0.1
300～ 999人	〔76.7〕	100.0	69.3	22.9	46.0	0.4	29.9	0.8
100～ 299人	〔77.0〕	100.0	56.1	20.7	34.6	0.8	42.2	1.7
鉱業，採石業，砂利採取業	〔42.9〕	100.0	66.7	33.3	33.3	－	33.3	－
建設業	〔83.1〕	100.0	58.4	13.0	45.5	－	41.6	－
製造業	〔81.8〕	100.0	66.8	25.5	41.3	－	30.5	2.8
電気・ガス・熱供給・水道業	〔58.4〕	100.0	78.9	－	78.9	－	21.1	－
情報通信業	〔76.7〕	100.0	69.7	14.5	55.1	－	27.9	2.5
運輸業，郵便業	〔73.8〕	100.0	53.9	23.3	25.3	5.4	46.1	－
卸売業，小売業	〔80.5〕	100.0	57.7	23.5	34.2	－	42.3	－
金融業，保険業	〔85.4〕	100.0	85.7	1.6	84.2	－	14.3	－
不動産業，物品賃貸業	〔85.9〕	100.0	55.3	8.7	46.6	－	44.5	0.3
学術研究，専門・技術サービス業	〔79.3〕	100.0	73.4	18.6	54.8	－	26.6	－
宿泊業，飲食サービス業	〔64.4〕	100.0	45.8	18.9	25.4	1.5	51.2	3.0
生活関連サービス業，娯楽業	〔62.2〕	100.0	54.9	14.0	39.6	1.3	43.8	1.3
教育，学習支援業	〔71.5〕	100.0	41.3	10.8	27.6	2.8	54.4	4.3
医療，福祉	〔69.1〕	100.0	50.4	18.3	32.0	－	47.9	1.8
サービス業（他に分類されないもの）	〔64.8〕	100.0	56.5	19.2	37.3	－	42.6	0.8
令和元年　計	〔77.5〕	100.0	64.3	24.8	39.6	0.0	35.2	0.4

年、企業規模・産業	一般職							
	定期昇給制度がある企業		定昇とベア等の区別あり	ベースアップ（ベア）等の実施状況			定昇とベア等の区別なし	不明
				ベアを行った・行う	ベアを行わなかった・行わない	ベースダウンを行った・行う		
令和２年　計	〔82.5〕	100.0	62.7	26.0	36.1	0.6	36.0	1.3
5,000人以上	〔82.6〕	100.0	86.3	46.7	39.6	－	11.7	2.1
1,000～4,999人	〔89.8〕	100.0	79.1	37.6	41.4	0.1	20.8	0.1
300～ 999人	〔86.1〕	100.0	72.4	28.2	43.7	0.5	27.1	0.5
100～ 299人	〔80.6〕	100.0	56.9	23.7	32.5	0.7	41.4	1.7
鉱業，採石業，砂利採取業	〔57.1〕	100.0	75.0	25.0	50.0	－	25.0	－
建設業	〔87.3〕	100.0	60.4	13.0	47.4	－	39.6	－
製造業	〔89.2〕	100.0	68.1	33.2	34.9	－	29.5	2.4
電気・ガス・熱供給・水道業	〔86.2〕	100.0	85.7	5.3	80.4	－	14.3	－
情報通信業	〔81.4〕	100.0	70.3	25.6	44.7	－	27.4	2.3
運輸業，郵便業	〔79.3〕	100.0	60.3	27.3	28.0	5.0	39.7	－
卸売業，小売業	〔84.4〕	100.0	60.4	23.6	36.4	0.4	39.5	0.1
金融業，保険業	〔88.1〕	100.0	86.2	16.5	69.7	－	13.8	－
不動産業，物品賃貸業	〔94.5〕	100.0	56.3	11.3	45.0	－	43.5	0.2
学術研究，専門・技術サービス業	〔92.0〕	100.0	74.9	27.9	47.0	－	25.1	－
宿泊業，飲食サービス業	〔72.2〕	100.0	49.3	22.3	27.0	－	48.1	2.6
生活関連サービス業，娯楽業	〔69.5〕	100.0	53.3	13.7	38.4	1.2	45.5	1.2
教育，学習支援業	〔77.5〕	100.0	43.8	12.6	28.7	2.6	50.2	6.0
医療，福祉	〔73.9〕	100.0	50.3	17.1	33.2	－	48.0	1.6
サービス業（他に分類されないもの）	〔67.2〕	100.0	57.0	23.5	33.5	－	42.2	0.8
令和元年　計	〔83.5〕	100.0	66.2	31.7	34.3	0.1	33.3	0.6

注：１）〔　〕内は、賃金の改定を実施し又は予定している企業及び賃金の改定を実施しない企業に占める定期昇給制度がある企業の割合である。

⑦　賃金カット等の対象者別実施状況

（単位　%）

年、企業規模	賃金カットを実施し又は予定している企業[1]		管理職のみ			一般職のみ			管理職と一般職							不明
				一部	全員		一部	全員		一般職一部			一般職全員			
											管理職一部	管理職全員		管理職一部	管理職全員	
令和２年　計	〔10.9〕	100.0	30.9	14.5	16.4	35.0	35.0	－	33.4	25.1	24.0	1.1	8.4	－	8.4	0.6
5,000人以上	〔 8.2〕	100.0	44.6	15.7	28.9	－	－	－	55.4	39.6	39.6	－	15.7	－	15.7	－
1,000～4,999人	〔 7.7〕	100.0	44.8	12.7	32.1	7.1	7.1	－	48.1	43.6	43.6	－	4.5	－	4.5	－
300～ 999人	〔12.0〕	100.0	26.4	12.5	13.9	38.0	38.0	－	34.6	28.4	28.4	－	6.1	－	6.1	1.1
100～ 299人	〔10.9〕	100.0	31.7	15.5	16.2	36.1	36.1	－	31.7	22.2	20.6	1.6	9.5	－	9.5	0.5
令和元年　計	〔 6.0〕	100.0	18.7	17.0	1.7	36.9	36.9	－	37.3	36.1	36.1	－	1.2	－	1.2	7.0
5,000人以上	〔 7.3〕	100.0	34.4	25.2	9.2	－	－	－	65.6	65.6	65.6	－	-	－	－	－
1,000～4,999人	〔 6.0〕	100.0	26.6	23.2	3.4	21.5	21.5	－	51.9	48.2	48.2	－	3.6	－	3.6	－
300～ 999人	〔 6.2〕	100.0	30.4	24.5	6.0	36.8	36.8	－	32.7	32.1	32.1	－	0.6	－	0.6	－
100～ 299人	〔 5.9〕	100.0	13.7	13.7	－	39.0	39.0	－	37.1	35.9	35.9	－	1.2	－	1.2	10.3

（注）　〔　〕内は、賃金の改定を実施し又は予定していて額も決定している企業に占める賃金カットを実施し又は予定している企業の割合である。
なお、賃金カットを実施し又は予定している企業には、１人平均賃金を引き上げた企業（予定を含む）と引き下げた企業（予定を含む）を含む。

⑧　企業規模別賃金カットを実施し又は予定している企業割合の推移

（単位　%）

企業規模	平成19年	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元年	令和２年
計	10.2	9.3	30.9	23.0	15.2	12.8	14.5	9.0	9.5	10.7	6.3	6.1	6.0	10.9
5,000人以上	6.8	2.5	28.6	16.8	5.7	10.2	9.3	10.8	4.5	5.9	6.1	7.0	7.3	8.2
1,000～4,999人	2.3	4.8	31.3	24.7	11.5	14.9	11.1	8.7	8.3	8.4	6.4	6.5	6.0	7.7
300～ 999人	9.7	8.9	31.9	20.8	12.0	9.3	16.0	13.3	10.0	10.6	5.7	7.9	6.2	12.0
100～ 299人	11.2	10.0	30.5	23.7	16.7	13.7	14.4	7.6	9.6	11.1	6.6	5.5	5.9	10.9

（注）賃金の改定を実施し又は予定していて額も決定している企業に占める賃金カットを実施し又は予定している企業の割合である。
なお、賃金カットを実施し又は予定している企業には、１人平均賃金を引き上げた企業（予定を含む）と引き下げた企業（予定を含む）を含む。

⑨　賃金の改定の決定に当たり最も重視した要素

（単位　%）

年、企業規模	賃金の改定を実施し又は予定していて額も決定している企業		賃金の改定の決定に当たり最も重視した要素									重視した要素はない	不　明
			企業の業績	世間相場	雇用の維　持	労働力の確保・定着	物価の動　向	使関係の安定	親会社又は関連（グループ）会社の改定の動向	前年度の改定実績	その他		
令和２年　　計	〔80.7〕	100.0	49.0	3.0	8.0	8.0	0.5	2.0	4.0	4.7	1.5	16.2	3.2
5,000人以上	〔88.4〕	100.0	50.3	8.3	3.8	10.0	1.9	3.9	2.7	1.9	5.0	11.6	0.5
1,000～4,999人	〔89.0〕	100.0	38.6	5.1	7.9	9.2	0.2	2.8	7.6	3.2	4.5	19.4	1.5
300～ 999人	〔84.8〕	100.0	52.9	3.2	6.0	6.8	0.0	2.8	3.5	2.2	1.9	17.4	3.4
100～ 299人	〔78.4〕	100.0	48.5	2.6	8.9	8.3	0.7	1.5	3.8	5.8	1.0	15.5	3.4
（参考）複数回答計		100.0	60.5	15.8	36.7	38.5	2.1	11.5	13.0	20.1	3.3	16.2	3.2
令和元年　　計	〔85.6〕	100.0	50.0	6.2	6.5	9.9	0.2	1.7	4.0	4.8	1.6	13.8	1.2
5,000人以上	〔94.7〕	100.0	47.4	12.3	1.2	6.7	0.5	4.9	1.2	3.1	8.2	11.2	3.4
1,000～4,999人	〔92.5〕	100.0	45.6	6.0	1.8	10.0	0.4	1.9	9.0	3.4	3.0	17.7	1.1
300～ 999人	〔87.0〕	100.0	44.9	8.4	8.6	5.6	0.8	2.9	4.1	4.6	2.1	17.1	1.0
100～ 299人	〔84.5〕	100.0	52.2	5.4	6.3	11.4	0.0	1.3	3.6	5.0	1.2	12.5	1.3
（参考）複数回答計		100.0	60.5	20.8	30.4	37.6	1.2	11.0	11.0	19.4	4.3	13.8	1.2

（注）１　〔　〕内は、全企業に占める賃金の改定を実施し又は予定していて額も決定している企業の割合である。
　　２　「複数回答計」は、その要素を重視した企業（最も重視したものを１つ、そのほかに重視したものを２つまでの最大３つの複数回答による）の割合である。

資料出所：①～⑨厚生労働省「令和２年賃金引上げ等の実態に関する調査」

2．賃　金　水　準

(1)　令和２年事業所規模別給与額（全国）

①　産業別、事業規模別きまって支給する現金給与（常用労働者１人平均）

（事業所規模５人以上）

産　業	現金給与総額		きまって支給する給与		所定内給与		所定外給与		特別に支払われた給与	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%
調査産業計	369,551	△ 1.3	262,943	△ 0.9	246,626	0.3	16,317	△ 16.6	106,608	△ 2.4
鉱業，採石業等	460,776	△ 9.1	293,863	△ 8.9	266,437	△ 8.3	27,426	△ 15.1	166,913	△ 9.2
建設業	484,661	△ 1.4	342,771	△ 0.8	319,369	0.0	23,402	△ 9.8	141,890	△ 2.9
製造業	514,408	△ 4.0	302,364	△ 3.1	279,768	△ 0.1	22,596	△ 29.1	212,044	△ 5.2
電気・ガス業	469,842	1.2	437,702	1.1	383,920	△ 0.1	53,782	11.2	32,140	1.7
情報通信業	515,121	3.1	382,430	△ 0.4	352,447	0.7	29,983	△ 11.3	132,691	14.9
運輸業，郵便業	395,758	△ 5.3	290,584	△ 3.5	252,092	△ 2.2	38,492	△ 10.9	105,174	△ 9.9
卸売業，小売業	363,783	1.0	235,714	0.6	225,620	1.7	10,094	△ 18.5	128,069	1.7
金融業，保険業	447,778	3.1	378,526	2.1	350,338	1.2	28,188	13.6	69,252	9.8
不動産・物品賃貸業	431,373	12.3	296,016	5.7	279,345	6.5	16,671	△ 6.9	135,357	30.1
学術研究等	542,571	△ 3.2	367,985	△ 2.9	345,151	△ 2.4	22,834	△ 10.6	174,586	△ 4.0
飲食サービス業等	124,707	△ 7.3	111,850	△ 4.6	106,881	△ 2.7	4,969	△ 33.3	12,857	△ 25.1
生活関連サービス等	221,442	△ 8.1	189,073	△ 1.4	183,449	0.9	5,624	△ 42.1	32,369	△ 34.3
教育，学習支援業	343,961	3.4	293,208	2.1	288,069	2.5	5,139	△ 16.4	50,753	12.7
医療，福祉	321,486	△ 1.3	250,935	△ 1.0	238,478	△ 0.3	12,457	△ 12.0	70,551	△ 2.2
複合サービス事業	364,494	△ 4.1	287,873	△ 2.7	274,159	△ 1.7	13,714	△ 20.6	76,621	△ 8.3
その他のサービス業	284,321	△ 1.7	227,635	△ 0.4	211,601	0.3	16,034	△ 8.2	56,686	△ 6.6
一般労働者										
調査産業計	486,493	△ 2.3	335,238	△ 1.9	312,865	△ 0.5	22,373	△ 17.5	151,255	△ 3.5
製造業	570,877	△ 4.5	329,300	△ 3.7	304,061	△ 0.6	25,239	△ 29.7	241,577	△ 5.6
卸売業，小売業	559,398	△ 0.1	339,944	△ 0.5	323,779	0.8	16,165	△ 20.1	219,454	0.3
医療，福祉	415,419	△ 1.2	315,343	△ 0.8	298,097	0.0	17,246	△ 12.8	100,076	△ 2.2

（注）きまって支給する現金給与額は７月分
令和元年６月分速報から、「500人以上規模の事業所」について全数調査による値に変更している。
平成30年11月分確報から、平成24年以降において東京都の「500人以上規模の事業所」についても再集計した値（再集計値）に変更しており、従来の公表値とは接続しないことに注意。

資料出所：厚生労働省「令和２年７月分毎月勤労統計調査」

(2) 都道府県別賃金指標

① 男・女労働者のきまって支給する現金給与額、所定内給与額および、年間賞与その他特別給与額（産業計、企業規模計）

都道府県	年齢	勤続年数	所定内実労働時間数	超過実労働時間数	きまって支給する現金給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額
	歳	年	時間	時間	千円	千円	千円
全国	43.1	12.4	160	13	338.0	307.7	950.9
北海道	44.1	11.9	160	13	308.8	280.8	763.1
青森	44.5	12.6	164	11	258.8	239.0	605.1
岩手	44.4	12.6	163	13	270.6	245.7	666.1
宮城	43.6	12.8	160	13	316.6	287.3	840.7
秋田	44.6	13.6	163	9	263.8	243.9	629.2
山形	43.6	13.6	163	12	270.4	245.3	635.2
福島	43.4	12.5	162	12	288.3	261.1	698.1
茨城	43.0	13.0	159	14	331.7	298.7	961.7
栃木	43.3	13.0	162	16	326.0	292.6	888.0
群馬	43.3	12.7	161	13	319.9	287.4	868.7
埼玉	43.3	11.6	163	14	332.2	301.7	798.2
千葉	43.3	11.5	161	14	334.3	303.1	772.2
東京	42.5	12.2	155	12	408.1	379.0	1306.8
神奈川	43.4	12.5	159	15	376.5	341.1	1084.2
新潟	**43.3**	**13.3**	**163**	**12**	**289.3**	**263.6**	**716.0**
富山	43.5	12.6	164	11	302.6	277.1	766.4
石川	43.8	13.2	163	12	309.4	282.8	869.8
福井	43.1	12.9	165	12	302.9	276.4	823.1
山梨	44.0	11.7	162	12	309.5	282.3	915.1
長野	44.1	13.0	164	13	312.0	283.5	854.6
岐阜	42.8	12.1	165	14	312.3	282.8	856.4
静岡	43.4	12.7	162	14	318.1	287.1	873.7
愛知	42.2	13.3	159	17	360.4	318.5	1123.2
三重	42.4	13.2	160	16	335.6	296.3	954.0
滋賀	42.6	12.9	161	16	337.1	298.8	995.3
京都	43.1	11.6	161	13	332.0	301.0	912.9
大阪	42.9	12.4	159	13	362.2	332.2	1068.0
兵庫	42.5	12.0	160	14	338.9	305.3	944.0
奈良	43.1	12.2	163	12	331.4	304.4	815.4
和歌山	42.9	12.4	164	12	307.2	278.5	829.0
鳥取	43.2	12.1	164	9	270.9	251.6	626.2
島根	43.6	12.6	162	12	283.9	258.6	723.5
岡山	43.1	12.6	161	14	313.3	280.6	862.1
広島	43.5	13.2	161	13	329.9	301.1	910.4
山口	43.4	12.4	161	13	309.0	279.0	872.8
徳島	43.6	12.8	162	11	298.8	275.4	785.4
香川	43.3	12.3	162	13	298.6	272.6	798.6
愛媛	43.9	12.2	163	12	284.4	259.8	728.8
高知	43.7	11.9	162	10	286.4	266.0	627.7
福岡	42.9	11.5	161	12	316.9	290.5	857.5
佐賀	44.0	12.0	163	13	272.8	249.4	645.2
長崎	44.0	11.8	162	12	274.7	249.6	689.1
熊本	43.8	11.5	164	11	281.0	258.8	697.8
大分	44.1	11.6	162	11	284.6	260.3	725.1
宮崎	43.9	11.6	162	10	263.3	243.0	631.7
鹿児島	44.0	12.0	164	11	279.4	257.3	697.0
沖縄	43.2	10.6	161	10	269.6	251.3	538.6

資料出所：①厚生労働省「令和元年賃金構造基本統計調査結果」

② 男性労働者のきまって支給する現金給与額、所定内給与額および、年間賞与その他特別給与額（産業計、企業規模計）

都道府県	年齢	勤続年数	所定内実労働時間数	超過実労働時間数	きまって支給する現金給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額
	歳	年	時間	時間	千円	千円	千円
全国	43.8	13.8	162	16	374.9	338.0	1110.9
北海道	45.3	13.3	162	17	339.8	304.8	866.4
青森	45.2	13.9	165	15	292.0	265.2	700.3
岩手	44.9	13.4	165	16	298.5	267.3	765.7
宮城	44.5	14.1	161	16	349.5	315.1	974.8
秋田	45.3	14.7	165	12	295.1	268.5	712.6
山形	44.3	15.1	165	15	304.3	272.6	749.0
福島	43.8	13.5	163	15	321.7	287.3	811.0
茨城	43.5	14.4	159	17	366.4	325.9	1132.6
栃木	43.8	14.2	163	18	358.2	318.1	1028.2
群馬	43.6	13.9	162	16	352.4	313.1	997.2
埼玉	43.9	13.0	165	17	367.0	329.8	920.0
千葉	43.9	13.2	163	17	368.7	331.3	908.9
東京	43.7	13.7	157	13	450.1	417.5	1520.1
神奈川	44.2	13.9	160	17	409.2	367.6	1239.4
新潟	**43.9**	**14.7**	**165**	**15**	**322.4**	**290.3**	**832.9**
富山	43.9	13.4	165	14	335.6	303.8	868.0
石川	44.1	14.2	164	16	343.0	309.3	995.8
福井	43.5	13.8	166	15	336.5	303.7	925.5
山梨	44.2	12.9	164	15	344.8	311.9	1097.2
長野	44.2	14.1	165	15	344.8	310.5	995.8
岐阜	43.0	13.6	166	17	344.9	308.8	996.2
静岡	43.7	14.2	163	17	354.2	315.4	1024.5
愛知	43.0	14.8	160	20	394.2	344.7	1290.7
三重	42.7	14.6	160	19	371.7	324.4	1112.3
滋賀	43.0	14.1	162	19	371.4	324.8	1136.5
京都	43.7	13.1	162	16	365.3	327.6	1054.5
大阪	44.0	14.1	161	15	402.4	365.9	1256.8
兵庫	43.3	13.6	162	17	375.1	333.5	1112.1
奈良	43.9	13.7	166	15	363.6	331.3	924.3
和歌山	43.2	13.9	165	16	343.5	306.7	970.7
鳥取	43.4	13.2	166	11	301.8	277.8	721.2
島根	43.9	13.7	163	15	314.7	282.3	807.9
岡山	43.4	14.1	162	19	350.9	309.0	1018.7
広島	44.0	14.4	162	15	362.7	327.3	1025.7
山口	43.5	14.0	162	16	347.5	309.4	1021.1
徳島	43.8	14.3	163	14	334.0	303.5	939.1
香川	43.6	13.4	164	16	330.0	297.8	925.6
愛媛	44.0	13.8	164	14	321.4	290.1	852.5
高知	43.7	13.1	164	12	319.2	293.3	742.0
福岡	43.7	12.8	162	15	352.5	319.4	1001.0
佐賀	44.0	12.9	164	17	306.5	275.6	766.1
長崎	44.3	13.0	163	16	315.8	282.3	839.0
熊本	44.1	12.6	165	14	316.3	287.5	824.7
大分	44.0	12.5	162	16	318.7	286.0	830.7
宮崎	44.0	12.8	163	13	297.0	270.2	740.1
鹿児島	45.2	13.6	166	14	315.5	287.1	817.2
沖縄	43.7	11.6	163	13	294.1	272.3	604.1

資料出所：②厚生労働省「令和元年賃金構造基本統計調査」

③　女性労働者のきまって支給する現金給与額、所定内給与額および、年間賞与その他特別給与額（産業計、企業規模計）

都道府県	年齢	勤続年数	所定内実労働時間数	超過実労働時間数	きまって支給する現金給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額
	歳	年	時間	時間	千円	千円	千円
全国	41.8	9.8	158	8	269.0	251.0	652.1
北海道	42.0	9.3	157	7	253.9	238.3	580.2
青森	43.6	11.0	162	6	214.4	204.0	478.0
岩手	43.6	11.3	160	7	223.4	209.3	497.7
宮城	41.7	10.3	159	9	249.4	230.4	566.6
秋田	43.7	12.2	160	6	220.4	209.8	513.1
山形	42.4	11.5	161	8	219.2	204.0	462.7
福島	42.7	10.7	160	8	230.3	215.5	502.0
茨城	41.8	10.0	158	9	254.8	238.5	583.8
栃木	42.4	10.4	160	9	257.2	238.1	588.2
群馬	42.5	10.0	158	9	250.3	232.4	593.7
埼玉	42.0	9.0	158	8	266.4	248.6	567.7
千葉	42.1	8.7	157	9	275.4	254.9	537.6
東京	40.1	9.5	152	10	328.2	305.8	900.8
神奈川	41.6	9.4	156	9	301.1	280.2	727.1
新潟	**42.4**	**11.0**	**160**	**8**	**234.8**	**219.8**	**524.0**
富山	42.8	11.2	161	7	244.7	230.2	588.4
石川	43.2	11.5	160	7	250.6	236.6	649.8
福井	42.6	11.4	162	7	245.5	229.6	647.8
山梨	43.6	9.5	160	8	242.4	226.4	569.8
長野	43.9	10.7	160	8	245.6	228.8	568.8
岐阜	42.4	9.5	163	9	253.9	236.2	606.5
静岡	42.9	9.7	159	8	247.5	231.8	578.8
愛知	40.2	9.5	157	10	275.1	252.6	701.5
三重	41.8	10.0	159	10	258.4	236.0	614.9
滋賀	41.9	10.4	159	9	262.2	241.9	687.0
京都	42.0	9.2	158	8	277.1	257.2	679.3
大阪	40.8	9.2	156	8	289.2	270.7	724.3
兵庫	41.1	9.1	157	8	273.1	254.0	638.6
奈良	41.7	9.7	160	7	277.6	259.5	633.8
和歌山	42.3	9.9	162	6	244.0	229.4	582.4
鳥取	42.9	10.7	162	6	227.2	214.4	491.5
島根	43.1	10.8	159	6	231.8	218.6	580.9
岡山	42.7	10.0	159	7	250.2	232.9	599.6
広島	42.3	10.6	159	8	260.6	245.5	666.5
山口	43.1	9.8	160	7	244.6	228.2	625.2
徳島	43.4	10.5	160	6	246.2	233.3	555.3
香川	42.9	10.3	159	7	244.7	229.1	580.0
愛媛	43.7	9.8	160	7	227.1	213.1	537.5
高知	43.6	10.3	160	7	243.9	230.7	480.1
福岡	41.5	9.3	159	7	252.6	238.5	598.3
佐賀	44.0	10.4	162	7	216.7	205.5	443.4
長崎	43.5	10.3	161	6	225.4	210.5	509.4
熊本	43.3	10.0	162	7	233.5	220.0	526.4
大分	44.2	10.3	162	5	234.4	222.6	569.6
宮崎	43.7	9.9	161	5	216.3	205.0	480.6
鹿児島	42.0	9.7	163	7	225.8	213.2	518.7
沖縄	42.3	9.1	159	7	233.8	220.7	442.9

資料出所：③厚生労働省「令和元年賃金構造基本統計調査結果」

(3) 新潟県職業別民間給与実態調査結果

事務・技術関係職種

職種名		調査実人員	平均年齢	令和２年４月分平均支給額 きまって支給する給与(A)	うち時間外手当(B)	(A)−(B)	備考	対応級
		人	歳	円	円	円		
事務・技術関係職種	支店長	6	54.3	978,515	86	978,429	構成員50人以上の支店（社）の長（取締役兼任者を除く。）	行政職９級、10級（企業規模500人以上） ７級、８級（企業規模100人以上500人未満） ６級、７級（企業規模100人未満）
	大学卒	5	53.4	1,021,952	0	1,021,952		
	短大卒	−	−	−	−	−		
	高校卒	x	x	x	x	x		
	中学卒	−	−	−	−	−		
	工場長	5	54.7	764,769	0	764,769	構成員50人以上の工場の長（取締役兼任者を除く。）	同上
	大学卒	5	54.7	764,769	0	764,769		
	短大卒	−	−	−	−	−		
	高校卒	−	−	−	−	−		
	中学卒	−	−	−	−	−		
	事務部長	160	53.6	556,285	2,062	554,223	２課以上又は構成員20人以上の部の長 職能資格等が上記部の長と同等と認められる部の長及び部長級専門職（取締役兼任者を除く。）	同上
	大学卒	96	53.3	617,626	2,515	615,111		
	短大卒	17	53.9	494,283	0	494,283		
	高校卒	47	54.1	463,638	1,879	461,759		
	中学卒	−	−	−	−	−		
	技術部長	88	52.9	611,677	4,144	607,533	同上	同上
	大学卒	42	52.8	661,191	3,845	657,346		
	短大卒	12	53.5	529,208	2,347	526,861		
	高校卒	33	52.7	572,767	5,237	567,530		
	中学卒	x	x	x	x	x		
	事務部次長	69	52.4	465,035	724	464,311	前記部長に事故等のあるときの職務代行者 職能資格等が上記部の次長と同等と認められる部の次長及び部次長級専門職 中間職（部長−課長間）	同上
	大学卒	35	52	461,409	0	461,409		
	短大卒	12	51.7	487,617	261	487,356		
	高校卒	22	53.5	459,526	2,111	457,415		
	中学卒	−	−	−	−	−		

（注）１　「x」は、調査実人員が１人の場合である（以下本表において同じ。）。
２　「中間職（部長−課長間）」とは、部長と課長の両方がいる場合で、役職、職能資格又は給与上の等級（格付）から職責が部長と課長の間に位置づけられる者をいう（以下本表において同じ。）。

職種名		調査実人員	平均年齢	令和２年４月分平均支給額 きまって支給する給与(A)	うち時間外手当(B)	(A)−(B)	備考	対応級
		人	歳	円	円	円		
事務・技術関係職種	技術部次長	39	50.2	523,655	2,617	521,038	前記部長に事故等のあるときの職務代行者 職能資格等が上記部の次長と同等と認められる部の次長及び部次長級専門職 中間職（部長−課長間）	行政職９級、10級（企業規模500人以上） ７級、８級（企業規模100人以上500人未満） ６級、７級（企業規模100人未満）
	大学卒	19	48.4	512,620	417	512,203		
	短大卒	4	46	595,703	193	595,510		
	高校卒	16	53.5	520,571	6,002	514,569		
	中学卒	−	−	−	−	−		
	事務課長	353	49	475,752	11,207	464,545	２係以上又は構成員10人以上の課の長 職能資格等が上記課の長と同等と認められる課の長及び課長級専門職	同上
	大学卒	194	48.2	489,428	9,828	479,600		
	短大卒	43	48.9	425,498	7,213	418,285		
	高校卒	115	50.6	469,083	15,256	453,827		
	中学卒	x	x	x	x	x		
	技術課長	187	49.8	522,363	12,584	509,779	同上	同上
	大学卒	90	49.2	502,140	5,686	496,454		
	短大卒	24	49.4	497,311	21,782	475,529		
	高校卒	73	50.8	554,628	18,279	536,349		
	中学卒	−	−	−	−	−		
	事務課長代理	120	48.3	436,807	18,991	417,816	前記課長に事故等のあるときの職務代行者 課長に直属し部下に係長等の役職者を有する者 課長に直属し部下４人以上を有する者 職能資格等が上記課長代理と同等と認められる課長代理及び課長代理級専門職 中間職（課長−係長間）	同上
	大学卒	66	47.6	454,902	21,440	433,462		
	短大卒	16	47.9	361,062	19,158	341,904		
	高校卒	38	49.4	432,925	15,038	417,887		
	中学卒	−	−	−	−	−		
	技術課長代理	51	47.4	449,973	23,649	426,324	同上	同上
	大学卒	25	46.8	433,232	14,471	418,761		
	短大卒	6	49.3	384,610	32,216	352,394		
	高校卒	20	47.7	490,872	32,802	458,070		
	中学卒	−	−	−	−	−		
	事務係長	642	44.7	407,083	44,537	362,546	係の長及び係長級専門職	同上
	大学卒	325	42.2	427,796	50,464	377,332		
	短大卒	100	45.4	380,412	42,471	337,941		
	高校卒	216	48.8	382,579	34,811	347,768		
	中学卒	x	x	x	x	x		

（注）「中間職（課長−係長間）」とは、課長と係長の両方がいる場合で、役職、職能資格又は給与上の等級（格付）から職責が課長と係長の間に位置づけられる者をいう（以下本表において同じ。）。

職種名		調査実人員	平均年齢	令和２年４月分平均支給額 きまって支給する給与(A)	うち時間外手当(B)	(A)−(B)	備考	対応級
		人	歳	円	円	円		
事務・技術関係職種	技術係長	364	45.5	468,491	79,471	389,020	係の長及び係長級専門職	行政職３級、４級（企業規模500人以上） ３級（企業規模500人未満）
	大学卒	134	42.4	422,469	68,003	354,466		
	短大卒	51	48.2	401,917	51,088	350,829		
	高校卒	177	47.1	525,029	97,063	427,966		
	中学卒	2	49	437,582	62,826	374,756		
	事務主任	307	41.1	289,518	16,762	272,756	係長等のいる事業所における主任 係長等のいない事業所における主任のうち、課長代理以上に直属し、部下を有する者 係長等のいない事業所において、職能資格等が上記主任と同等と認められる主任 中間職（係長－係員間）	同上
	大学卒	114	38.5	310,598	10,743	299,855		
	短大卒	105	40.2	254,977	20,553	234,424		
	高校卒	86	46.2	304,222	20,672	283,550		
	中学卒	2	50	284,408	17,828	266,580		
	技術主任	196	42.6	372,982	45,150	327,832	同上	同上
	大学卒	80	39	349,728	54,255	295,473		
	短大卒	23	44	357,172	44,090	313,082		
	高校卒	93	45.6	399,646	36,764	362,882		
	中学卒	−	−	−	−	−		
	事務係員	1,614	36.1	254,447	23,775	230,672		同上
	大学卒	700	33.1	276,936	29,051	247,885		
	短大卒	328	34.9	219,706	16,868	202,838		
	高校卒	578	40.5	251,428	22,164	229,264		
	中学卒	8	45.9	244,341	26,093	218,248		
	技術係員	1,062	34.9	322,739	54,724	268,015		同上
	大学卒	465	31.3	321,039	60,021	261,018		
	短大卒	137	37.6	307,173	44,124	263,049		
	高校卒	457	37.7	327,854	51,693	276,161		
	中学卒	3	37.9	378,105	93,965	284,140		

（注）「中間職（係長－係員間）」とは、係長と係員の両方がいる場合で、役職、職能資格又は給与上の等級（格付）から職責が係長と係員の間に位置づけられる者をいう（以下本表において同じ。）。

3．賞与一時金

(1) 令和元年賞与・一時金状況調査報告（全国）

① 産業・企業規模別１人平均年間賞与要求妥結状況（加重平均）

産業・企業規模	要求（加重平均）			妥結（加重平均）		
	１人平均年間賞与要求額	１人平均年間賞与要求月数	常用労働者数	１人平均年間賞与妥結額	１人平均年間賞与妥結月数	常用労働者数
	円	月	百人	円	月	百人
調査産業計	1,607,201	5.33	17,794	1,518,223	5.05	16,173
鉱業，採石業，砂利採取業	X	X	X	X	X	X
建設業	2,043,298	5.29	1,180	1,932,116	5.02	1,180
製造業	1,704,170	5.61	10,302	1,602,658	5.38	8,899
食料品・たばこ	－	5.24	245	－	5.08	245
繊維	－	X	X	－	X	X
木材・パルプ・紙	X	4.70	128	X	4.20	104
化学・石油・石炭・プラスチック	1,843,226	5.18	824	1,772,938	5.67	824
印刷・同関連業	－	－	－	X	－	－
ゴム・窯業	1,716,288	5.28	675	1,697,519	5.22	675
鉄鋼・非鉄・金属	1,347,134	4.83	682	1,250,999	4.78	682
機械・輸送	1,669,033	5.84	5,462	1,601,573	5.51	4,284
電気・情報通信機器・電子・ディバイス	1,781,411	5.44	2,108	1,665,150	5.32	1,906
その他	－	X	X	X	X	X
電気・ガス・熱供給・水道業	1,632,759	4.28	660	1,445,580	3.90	654
情報通信業	1,669,862	6.00	405	1,682,219	5.45	405
運輸業，郵便業	951,657	5.14	1,468	787,285	4.77	1,468
卸売業，小売業	1,077,684	4.40	1,815	1,083,712	4.11	1,606
卸売業	1,232,459	5.08	468	1,294,896	5.00	350
小売業	980,618	4.19	1,347	888,913	3.90	1,255
金融業，保険業	X	5.14	687	X	5.08	687
不動産業，物品賃貸業	1,328,850	5.24	103	1,268,201	5.18	103
学術研究，専門・技術サービス業	1,378,599	5.27	465	1,433,711	5.00	465
宿泊業，飲食サービス業	1,028,471	4.08	101	996,040	3.55	101
宿泊業	X	4.19	80	X	3.61	80
飲食サービス業	X	X	20	X	X	20
生活関連サービス業，娯楽業	X	5.54	123	1,092,639	5.04	123
教育，学習支援業	－	X	X	－	X	X
医療，福祉	－	X	X	－	X	X
サービス業（他に分類されないもの）	1,281,979	4.91	453	1,048,370	4.58	453
企業規模計	1,607,201	5.33	17,794	1,518,223	5.05	16,173
5,000人以上	1,841,060	5.86	6,655	1,737,674	5.42	5,477
1,000～4,999人	1,551,389	5.12	5,731	1,443,013	4.99	5,726
300～ 999人	1,388,352	4.93	3,979	1,342,451	4.91	3,549
100～ 299人	1,281,755	4.61	1,429	1,144,891	4.19	1,422
（別掲）						
（30～99人）						
調査産業計	－	X	X	－	X	X
製造業	－	X	X	－	X	X
卸売業，小売業	－	X	X	－	X	X

注：１　労働組合のある企業のうち、年間賞与要求額及び要求月数に回答のあった企業についての数値である。
　　２　１人平均年間賞与要求額と要求月数は、それぞれの常用労働者数による加重平均及び企業数による単純平均である。

② 産業・企業規模別１人平均年間賞与状況調査報告（単純平均）

産業・企業規模	要求（単純平均）			妥結（単純平均）		
	１人平均年間賞与要求額	１人平均年間賞与要求月数	企業数	１人平均年間賞与妥結額	１人平均年間賞与妥結月数	企業数
	円	月	社	円	月	社
調査産業計	1,339,079	4.71	2,299	1,236,544	4.48	2,189
鉱業，採石業，砂利採取業	X	X	X	X	X	X
建設業	1,585,898	4.98	179	1,474,372	4.72	179
製造業	1,401,355	4.76	1,042	1,249,807	4.71	1,001
食料品・たばこ	－	4.84	30	－	4.62	30
繊維	－	X	X	－	X	X
木材・パルプ・紙	X	4.45	19	X	3.96	11
化学・石油・石炭・プラスチック	1,674,802	4.46	58	1,572,346	4.62	58
印刷・同関連業	－	－	－	X	－	－
ゴム・窯業	1,518,579	4.48	75	1,489,206	4.44	75
鉄鋼・非鉄・金属	1,209,701	3.49	136	1,111,765	3.48	136
機械・輸送	1,460,322	5.14	478	1,222,992	5.05	477
電気・情報通信機器・電子・ディバイス	1,340,319	4.46	220	1,249,691	4.76	188
その他	－	X	X	X	X	X
電気・ガス・熱供給・水道業	1,629,218	4.77	41	1,350,578	4.48	36
情報通信業	1,579,153	5.85	49	1,585,333	5.33	49
運輸業，郵便業	1,131,434	5.14	196	929,786	4.35	196
卸売業，小売業	1,119,672	4.17	434	1,072,581	3.96	371
卸売業	1,217,539	5.03	101	1,207,479	4.89	79
小売業	1,023,462	3.96	333	933,795	3.76	291
金融業，保険業	X	4.81	27	X	4.72	27
不動産業，物品賃貸業	1,316,824	4.98	44	1,264,545	4.92	44
学術研究，専門・技術サービス業	1,341,237	5.61	63	1,333,388	4.71	63
宿泊業，飲食サービス業	950,737	3.38	23	923,445	3.12	23
宿泊業	X	3.49	16	X	3.20	16
飲食サービス業	X	X	8	X	X	8
生活関連サービス業，娯楽業	X	5.82	38	1,855,879	5.69	38
教育，学習支援業	－	X	X	－	X	X
医療，福祉	－	X	X	－	X	X
サービス業（他に分類されないもの）	1,282,247	4.52	143	997,956	3.94	143
企業規模計	1,339,079	4.71	2,299	1,236,544	4.48	2,189
5,000人以上	1,768,594	5.26	63	1,632,855	4.82	61
1,000～4,999人	1,400,304	4.90	367	1,305,283	4.68	364
300～ 999人	1,356,182	4.71	976	1,285,470	4.71	876
100～ 299人	1,252,492	4.59	894	1,125,642	4.08	888
（別掲）						
（30～99人）						
調査産業計	－	X	X	－	X	X
製造業	－	X	X	－	X	X
卸売業，小売業	－	X	X	－	X	X

注：１　労働組合のある企業のうち、年間賞与要求額及び要求月数に回答のあった企業についての数値である。
　　２　１人平均年間賞与要求額と要求月数は、それぞれの常用労働者数による加重平均及び企業数による単純平均である。

資料出所：①②厚生労働省「令和元年賃金引上げ等の実態に関する調査」

(2) 令和２年新潟県内企業の夏季一時金要求状況

産業別要求妥結状況

【組合員1人平均(加重平均)】

項目／産業	令和2年実績					令和元年実績	妥結額の前年比増減額(円)	妥結額の前年比増減率(%)
	妥結組合数	平均年齢	勤続年数	平均要求額(円)	平均妥結額(円)	平均妥結額(円)		
全産業	90	40.3	15.4	599,135	510,069	543,297	▲ 33,228	▲ 5.8
製造業	52	40.9	16.2	598,207	542,758	591,481	▲ 48,723	▲ 8.0
商業流通	2	32.8	10.1	579,537	495,872	571,954	▲ 76,082	▲ 13.3
交通運輸	16	43.4	13.6	479,455	306,949	326,704	▲ 19,755	▲ 5.2
情報・出版	2	37.4	14.3	889,492	786,804	830,147	▲ 43,343	▲ 5.2
金融・保険	4	32.0	15.3	587,622	586,186	577,737	8,449	1.5
その他	14	40.2	14.4	625,321	530,265	534,632	▲ 4,367	▲ 0.8

(注) 「平均年齢」、「勤続年数」、及び「平均要求額」については、回答があった組合のみの平均です。
令和元年実績とは、妥結額等を把握できた90組合の令和元年の妥結額を集計したものです。

【組合平均(単純平均)】

項目／産業	令和2年実績					令和元年実績	妥結額の前年比増減額(円)	妥結額の前年比増減率(%)
	妥結組合数	平均年齢	勤続年数	平均要求額(円)	平均妥結額(円)	平均妥結額(円)		
全産業	90	40.8	14.8	548,143	436,339	465,960	▲ 29,621	▲ 6.4
製造業	52	41.0	15.8	538,779	460,532	502,753	▲ 42,221	▲ 8.4
商業流通	2	33.4	10.4	597,247	491,428	594,502	▲ 103,074	▲ 17.3
交通運輸	16	44.5	12.4	461,111	225,303	236,590	▲ 11,287	▲ 4.8
情報・出版	2	34.8	11.1	786,291	659,614	696,739	▲ 37,125	▲ 5.3
金融・保険	4	33.0	13.2	519,026	501,294	483,647	17,647	3.6
その他	14	40.8	15.1	644,100	529,335	535,057	▲ 5,722	▲ 1.1

(注) 「平均年齢」、「勤続年数」、及び「平均要求額」については、回答があった組合のみの平均です。
令和元年実績とは、妥結額等を把握できた90組合の令和元年の妥結額を集計したものです。

資料出所：新潟県産業労働部しごと定住促進課「令和２年夏季一時金要求妥結状況」

(3) 令和２年新潟県内企業の年末一時金要求状況

産業別要求妥結状況

【組合員1人平均(加重平均)】

項目 / 産業	令和2年実績					令和元年実績	妥結額の前年比増減額(円)	妥結額の前年比増減率(%)
	妥結組合数	平均年齢	勤続年数	平均要求額(円)	平均妥結額(円)	平均妥結額(円)		
全産業	151	39.2	15.0	601,679	498,561	542,909	▲ 44,348	▲ 8.2
製造業	85	39.8	15.2	571,398	511,669	591,259	▲ 79,590	▲ 13.5
商業流通	8	37.1	12.2	652,040	517,297	517,557	▲ 260	▲ 0.1
交通運輸	35	43.2	12.5	582,931	330,309	358,979	▲ 28,670	▲ 8.0
情報・出版	4	37.2	14.0	657,685	598,460	634,928	▲ 36,468	▲ 5.7
金融・保険	1	X	X	X	X	X	X	X
その他	18	38.3	16.6	676,639	686,355	721,855	▲ 35,500	▲ 4.9

(注) 「平均年齢」、「勤続年数」、及び「平均要求額」については、回答があった組合のみの平均です。
令和元年実績とは、妥結額等を把握できた151組合の令和元年の妥結額を集計したものです。
「x」は、回答数が少ないため非公表です。

【組合平均(単純平均)】

項目 / 産業	令和2年実績					令和元年実績	妥結額の前年比増減額(円)	妥結額の前年比増減率(%)
	妥結組合数	平均年齢	勤続年数	平均要求額(円)	平均妥結額(円)	平均妥結額(円)		
全産業	151	40.1	15.3	516,981	394,919	432,547	▲ 37,628	▲ 8.7
製造業	85	40.2	15.9	502,540	415,725	473,361	▲ 57,636	▲ 12.2
商業流通	8	37.2	11.2	604,177	506,886	512,837	▲ 5,951	▲ 1.2
交通運輸	35	48.0	11.0	451,471	215,698	227,688	▲ 11,990	▲ 5.3
情報・出版	4	34.8	11.1	534,388	471,341	497,939	▲ 26,598	▲ 5.3
金融・保険	1	X	X	X	X	X	X	X
その他	18	39.9	16.2	658,441	563,168	575,255	▲ 12,087	▲ 2.1

(注) 「平均年齢」、「勤続年数」、及び「平均要求額」については、回答があった組合のみの平均です。
令和元年実績とは、妥結額等を把握できた151組合の令和元年の妥結額を集計したものです。
「x」は、回答数が少ないため非公表です。

資料出所：新潟県産業労働部しごと定住促進課「令和２年年末一時金要求妥結状況」

4．初　任　給

(1)　都道府県別初任給

学歴・性別 / 地域別	中学卒		高校卒		短大・専修学校卒		大学卒	
	男	女	男	女	男	女	男	女
全国計	166	160	177	173	192	190	218	216
北海道	* 155	-	174	168	185	183	209	211
青森	-	- -	165	159	173	172	201	200
岩手	* 138	-	163	157	176	171	198	198
宮城	* 149	-	174	172	183	181	213	210
秋田	-	-	166	158	172	164	194	193
山形	-	-	165	159	176	171	200	200
福島	* 161	-	172	166	179	175	207	203
茨城	* 146	- -	178	174	189	187	212	211
栃木	* 173	-	176	172	187	184	214	214
群馬	* 146	- -	181	175	192	182	217	213
埼玉	* 178	* 173	183	179	196	199	219	220
千葉	* 175	* 203	183	181	199	202	218	221
東京	183	* 172	189	187	205	201	230	226
神奈川	190	* 168	187	189	204	204	225	227
新潟	* **154**	* **114**	**176**	**169**	**184**	**177**	**210**	**207**
富山	* 167	* 124	175	171	186	179	211	204
石川	* 144	-	178	171	186	183	211	207
福井	* 163	* 177	174	166	187	177	212	202
山梨	* 147	-	178	170	189	183	209	205
長野	* 177	* 130	172	170	188	184	212	214
岐阜	169	* 160	178	173	190	187	212	210
静岡	168	* 170	180	178	191	185	218	217
愛知	171	163	181	179	198	192	221	217
三重	* 165	-	177	174	189	183	210	205
滋賀	* 157	-	176	174	192	190	213	211
京都	* 165	* 170	182	181	194	195	221	216
大阪	168	* 156	184	183	199	199	222	218
兵庫	171	* 135	178	179	194	197	216	214
奈良	* 150	-	180	174	193	193	213	217
和歌山	* 170	-	169	162	184	181	212	204
鳥取	* 147	* 165	167	158	175	173	203	196
島根	* 125	* 140	170	164	180	170	203	203
岡山	* 172	-	176	172	188	193	212	212
広島	* 156	-	175	174	188	185	213	208
山口	* 164	- -	175	168	186	181	219	216
徳島	-	-	168	163	181	178	208	202
香川	* 154	-	176	169	184	181	209	204
愛媛	* 145	-	175	162	181	176	207	198
高知	* 162	-	170	170	177	183	204	198
福岡	166	* 160	177	172	188	189	212	209
佐賀	* 147	-	168	161	176	178	203	200
長崎	* 144	-	168	161	179	181	205	200
熊本	* 168	-	168	163	180	180	202	201
大分	* 131	-	170	161	178	179	202	197
宮崎	* 136	-	167	158	176	180	197	194
鹿児島	* 148	* 137	170	164	183	180	205	204
沖縄	* 151	* 180	164	161	167	170	190	191

資料出所：新潟公共職業安定所「学卒賃金情報」（令和２年３月卒業者）

⑵　令和２年３月新規学卒初任給情報

①　学歴別初任給状況～ハローワーク新潟管内

（単位：千円）

区分	学歴	高校		短大・専修学校		大学	
	性別	男性	女性	男性	女性	男性	女性
初任給額	令和２年３月卒	181	172	184	179	210	208
	学歴間格差（%）	100	100	101.7	104.1	116.0	120.9
	平成31年３月卒	177	171	183	178	209	204
	学歴間格差（%）	100	100	103.4	104.1	118.1	119.3

②　学歴別・規模別初任給状況～ハローワーク新潟管内・新潟県・全国

（単位：千円）

区分	学歴	高校		短大・専修学校		大学	
	性別	男性	女性	男性	女性	男性	女性
	地域別						
計	管内	181	172	184	179	210	208
	新潟県	176	169	184	177	210	207
	全国	177	173	192	190	218	216
4人以下	管内	164	*174	166	159	*212	*205
	新潟県	171	*160	166	160	*187	*191
	全国	178	163	183	170	202	195
5～29人	管内	175	172	185	173	205	191
	新潟県	175	164	179	169	203	193
	全国	180	169	188	185	212	205
30～99人	管内	178	174	183	180	211	206
	新潟県	174	170	185	177	208	201
	全国	178	172	194	190	217	212
100～299人	管内	179	166	176	182	211	213
	新潟県	175	168	180	179	210	207
	全国	178	174	192	191	219	216
300～499人	管内	180	174	196	186	207	207
	新潟県	175	169	194	189	206	206
	全国	177	173	193	194	219	217
500～999人	管内	188	175	192	181	218	213
	新潟県	181	172	187	182	216	215
	全国	176	174	192	197	219	219
1,000人以上	管内	180	171	180	180	200	202
	新潟県	182	174	191	176	215	211
	全国	177	178	196	197	220	220

（注）「＊」印は対象者が少ないことを示している。

③　学歴別産業別初任給状況～ハローワーク新潟管内・新潟県・全国　（単位：千円）

産業別	地域別	学歴	高校		短大・専修学校		大学	
		性別	男性	女性	男性	女性	男性	女性
計		管内	181	172	184	179	210	208
		新潟県	176	169	184	177	210	207
		全国	177	173	192	190	218	216
建設業		管内	181	169	192	190	213	208
		新潟県	180	173	191	192	214	206
		全国	185	177	200	194	221	217
製造業		管内	181	176	182	173	214	226
		新潟県	176	172	185	175	214	217
		全国	176	173	189	184	215	213
電気・ガス・水道・熱供給業		管内	*179	－	*202	－	－	－
		新潟県	166	*169	*196	－	213	*215
		全国	170	170	186	182	208	212
情報通信業		管内	*132	*147	193	192	218	216
		新潟県	*150	*156	193	196	219	218
		全国	179	179	202	197	223	224
運輸・郵便業		管内	176	167	180	173	196	190
		新潟県	174	165	177	*169	195	190
		全国	180	175	192	184	210	205
卸売・小売業		管内	180	171	188	175	209	201
		新潟県	178	168	185	170	211	200
		全国	170	175	188	189	217	213
金融・保険業		管内	*158	*158	*172	193	209	202
		新潟県	*158	159	*174	172	205	200
		全国	168	161	177	176	210	205
宿泊・飲食サービス業		管内	*165	158	164	170	*136	164
		新潟県	170	166	171	169	183	176
		全国	180	175	187	191	213	210
医療・福祉業		管内	*172	171	186	183	201	214
		新潟県	164	162	184	182	204	211
		全国	171	172	194	193	223	223
サービス業		管内	193	164	190	193	218	200
		新潟県	186	163	186	184	214	197
		全国	179	175	195	191	216	216

（注）１　「－」印は対象者が0であり、「＊」印は対象者が少ないことを示している。
　　２　平成28年度より、「宿泊・飲食サービス業」を追加。

資料出所：①～③新潟公共職業安定所「学卒賃金情報（令和２年３月卒業者）

ハローワーク新潟「学卒賃金情報」集計の概要

厚生労働省のコンピュータシステムを利用して雇用保険被保険者取得届から、新規学校卒業者の初任給情報をハローワーク新潟で検索して集計したもの。

令和２年３月から５月までの３カ月間に事業主から届出のあった資格取得データを基礎資料としている。

賃金は、「賃金月額」とし、毎月定期的に支払われる手当を含んだ額。尚、賞与などの臨時の賃金や毎月変額する諸手当などは含まれていない。

Ⅲ　労働時間関係指標

⑴　産業別月間総実労働時間および出勤日数（全国）……29

⑵　令和２年１日および週所定労働時間……30

⑶　令和２年主な週休制の形態別企業割合と適用労働者数割合……30

⑷　都道府県別にみた労働時間……31

⑸　新潟市内企業の変形労働時間制の採用状況……32

⑹　新潟市内企業の年間休日の状況……33

(1) 産業別月間総労働時間および出勤日数（全国）

（事業所規模５人以上）

産業	総実労働時間		所定内労働時間		所定外労働時間		出勤日数	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比
就業形態計	時間	%	時間	%	時間	%	日	日
調査産業計	138.8	-1.9	128.3	-1.8	10.5	-2.5	18.0	-0.3
鉱業，採石業等	168.7	3.6	153.2	2.9	15.5	9.8	20.5	0.6
建設業	168.2	-0.9	153.5	-1.2	14.7	2.3	20.5	-0.3
製造業	159.5	-1.9	144.9	-1.2	14.6	-9.7	19.2	-0.2
電気・ガス業	153.1	-1.5	138.2	-1.9	14.9	1.8	18.5	-0.2
情報通信業	155.0	-0.3	139.8	-1.2	15.2	10.8	18.5	-0.2
運輸業，郵便業	166.9	-0.8	143.8	-0.9	23.1	0.0	19.6	-0.1
卸売業，小売業	131.9	-1.3	124.3	-1.5	7.6	1.4	18.1	-0.2
金融業，保険業	145.0	-1.5	133.3	-2.2	11.7	7.4	18.3	-0.4
不動産・物品賃貸業	146.0	-1.5	135.1	-1.4	10.9	-3.6	18.6	-0.3
学術研究等	152.9	-1.9	139.0	-2.1	13.9	-1.0	18.6	-0.3
飲食サービス業等	95.1	-2.9	89.4	-3.0	5.7	-1.0	14.7	-0.4
生活関連サービス等	124.2	-2.8	117.7	-2.9	6.5	-3.1	17.2	-0.5
教育，学習支援業	121.8	-2.6	112.6	-2.6	9.2	-2.6	16.1	-0.4
医療，福祉	131.5	-1.9	126.3	-1.9	5.2	-0.8	17.7	-0.3
複合サービス事業	147.2	-2.4	138.2	-1.9	9.0	-7.9	18.7	-0.3
その他のサービス業	138.4	-2.4	128.1	-2.2	10.3	-4.8	18.1	-0.4
一般労働者	時間	%	時間	%	時間	%	日	日
調査産業計	164.5	-1.5	150.4	-1.4	14.1	-1.9	19.7	-0.3
鉱業，採石業等	171.0	3.9	155.0	3.2	16.0	10.3	20.6	0.6
建設業	172.6	-1.3	157.2	-1.6	15.4	1.5	20.8	-0.4
製造業	167.1	-1.8	150.9	-1.0	16.2	-9.4	19.5	-0.2
電気・ガス業	156.3	-1.3	140.6	-1.8	15.7	2.5	18.6	-0.3
情報通信業	159.6	-0.2	143.6	-1.2	16.0	10.6	18.8	-0.3
運輸業，郵便業	181.7	-0.9	154.9	-0.9	26.8	-0.3	20.3	-0.1
卸売業，小売業	164.7	-1.3	152.9	-1.6	11.8	2.1	19.8	-0.4
金融業，保険業	150.2	-1.7	137.3	-2.4	12.9	6.9	18.6	-0.4
不動産・物品賃貸業	165.0	-1.4	151.3	-1.3	13.7	-2.9	19.8	-0.4
学術研究等	160.6	-1.6	145.3	-1.8	15.3	-0.5	19.1	-0.3
飲食サービス業等	179.0	-1.2	162.7	-1.1	16.3	-1.7	21.1	-0.3
生活関連サービス等	167.6	-1.2	157.1	-1.2	10.5	-2.2	20.6	-0.3
教育，学習支援業	155.3	-2.1	141.9	-2.2	13.4	-0.6	19.0	-0.3
医療，福祉	157.4	-1.4	150.3	-1.5	7.1	-0.6	19.7	-0.2
複合サービス事業	154.8	-2.6	145.2	-2.2	9.6	-8.1	19.0	-0.4
その他のサービス業	161.1	-2.0	147.4	-1.8	13.7	-4.1	19.4	-0.3
パートタイム労働者	時間	%	時間	%	時間	%	日	日
調査産業計	82.8	-2.5	80.3	-2.5	2.5	-3.9	14.3	-0.4
製造業	110.5	-1.7	106.1	-1.5	4.4	-5.2	17.1	-0.3
卸売業，小売業	90.4	-0.5	88.0	-0.5	2.4	-0.3	15.8	-0.1
飲食サービス業等	71.5	-3.3	68.8	-3.6	2.7	3.2	12.9	-0.3
教育，学習支援業	54.2	0.3	53.3	0.5	0.9	-13.2	10.4	-0.1
医療，福祉	77.2	-2.1	76.0	-2.1	1.2	-4.2	13.6	-0.4
その他のサービス業	88.1	-4.7	85.2	-4.5	2.9	-12.3	15.3	-0.6

注１：令和元年６月分速報から、「500人以上規模の事業所」について全数調査による値に変更している。
注２：平成30年11月分確報から、平成24年以降において東京都の「500人以上規模の事業所」についても再集計した値（再集計値）に変更しており、従来の公表値とは接続しないことに注意。
注３：パートタイム労働者については、労働者数が概ね100万人を超える産業を表章している。

資料出所：厚生労働省「毎月勤労統計調査」（令和元年度分）

(2) 令和2年１日および週所定労働時間

（30人以上企業）（単位：時間、分）

企業規模・年・産業	１日の所定労働時間		週所定労働時間	
	１企業平均[1]	労働者１人平均[2]	１企業平均[1]	労働者１人平均[2]
令和２年調査計	7：47	7：46	39：24	39：03
1,000 人 以 上	7：46	7：45	39：00	38：46
300 ～ 999 人	7：46	7：46	39：09	39：04
100 ～ 299 人	7：47	7：47	39：12	39：06
30 ～ 99 人	7：47	7：47	39：30	39：26
参考 令和元年調査計	7：46	7：45	39：26	39：03
鉱業，採石業，砂利採取業	7：43	7：39	39：06	38：34
建設業	7：44	7：47	39：45	39：27
製造業	7：51	7：50	39：25	39：10
電気・ガス・熱供給・水道業	7：42	7：39	38：37	38：16
情報通信業	7：42	7：38	38：34	38：12
運輸業，郵便業	7：44	7：46	39：46	39：14
卸売業，小売業	7：47	7：46	39：31	39：04
金融業，保険業	7：39	7：32	38：17	37：43
不動産業，物品賃貸業	7：48	7：45	39：09	38：55
学術研究，専門・技術サービス業	7：44	7：42	38：46	38：32
宿泊業，飲食サービス業	7：48	7：51	39：51	39：47
生活関連サービス業，娯楽業	7：42	7：43	39：21	39：34
教育，学習支援業	7：46	7：39	39：24	38：58
医療，福祉	7：48	7：45	39：19	39：03
複合サービス事業	7：36	7：48	38：42	39：11
サービス業（他に分類されないもの）	7：45	7：47	39：11	39：16

注：１）「１企業平均」は、企業において最も多くの労働者に適用される１日の所定労働時間、週所定労働時間をそれぞれ平均したものである。
２）「労働者１人平均」は、企業において最も多くの労働者に適用される１日の所定労働時間、週所定労働時間を企業の労働者数（所定労働時間の定めのない者は除く。）によりそれぞれ加重平均したものである。

(3) 令和２年主な週休制の形態別企業割合と適用労働者数割合[1]

（30人以上企業）（単位：％）

企業規模・年	全企業	週休１日制又は週休１日半制	何らかの週休２日制	完全週休２日制より休日日数が実質的に少ない制度[2]	完全週休２日制	完全週休２日制より休日日数が実質的に多い制度[3]
令和２年調査計	100.0	9.2	82.5	37.5	44.9	8.3
1,000 人 以 上	100.0	2.8	88.4	22.6	65.8	8.8
300 ～ 999 人	100.0	2.8	86.6	31.5	55.2	10.6
100 ～ 299 人	100.0	6.7	84.1	33.4	50.7	9.2
30 ～ 99 人	100.0	10.8	81.4	39.9	41.4	7.8
令和元年調査計	100.0	10.2	82.1	37.8	44.3	7.7

企業規模・年	労働者計	週休１日制又は週休１日半制	何らかの週休２日制	完全週休２日制より休日日数が実質的に少ない制度	完全週休２日制	完全週休２日制より休日日数が実質的に多い制度
令和２年調査計	100.0	4.4	85.9	27.8	58.0	9.8
1,000 人 以 上	100.0	1.5	89.0	16.0	73.0	9.5
300 ～ 999 人	100.0	2.9	85.6	28.4	57.2	11.6
100 ～ 299 人	100.0	5.9	84.3	33.7	50.6	9.8
30 ～ 99 人	100.0	9.1	82.4	41.0	41.4	8.4
令和元年調査計	100.0	4.5	85.3	28.3	57.0	10.2

注：１）「主な週休制」とは、企業において最も多くの労働者に適用される週休制をいう。
２）「完全週休２日制より休日日数が実質的に少ない制度」とは、月３回、隔週、月２回、月１回の週休２日制等をいう。
３）「完全週休２日制より休日日数が実質的に多い制度」とは、月１回以上週休３日制、３勤３休、３勤４休等をいう。

資料出所：(2)(3)厚生労働省「令和２年就労条件総合調査」

(4) 都道府県別にみた労働時間

（事業所規模５人以上）

都道府県名	全産業						製造業					
	平成30年			令和元年			平成30年			令和元年		
	総実労働時間（時間）	所定外労働時間（時間）	出勤日数（日）	総実労働時間（時間）	所定外労働時間（時間）	出勤日数（日）	総実労働時間（時間）	所定外労働時間（時間）	出勤日数（日）	総実労働時間（時間）	所定外労働時間（時間）	出勤日数（日）
全国	142.2	10.8	18.4	139.1	128.5	10.6	163.4	16.4	19.5	159.8	144.7	15.1
北海道	144.8	9.7	19.2	141.2	131.6	9.6	159.8	14.5	20.3	159.3	144.2	15.1
青森	153.9	10.7	20.0	150.0	140.2	9.8	165.7	14.9	20.4	164.6	149.9	14.7
岩手	153.4	11.0	20.0	151.0	139.4	11.6	167.2	15.8	20.0	161.9	148.1	13.8
宮城	146.1	10.2	18.9	144.7	134.5	10.2	162.4	14.8	19.7	158.1	145.7	12.4
秋田	154.2	9.6	20.1	149.0	140.5	8.5	164.5	12.1	20.4	161.5	150.5	11.0
山形	151.8	10.2	19.6	148.6	139.3	9.3	168.6	16.2	20.0	165.8	151.1	14.7
福島	152.4	11.9	19.5	147.9	136.8	11.1	166.1	16.9	19.7	162.1	146.6	15.5
茨城	145.7	12.7	18.5	141.7	130.3	11.4	160.8	18.0	19.0	161.0	143.5	17.5
栃木	144.9	10.9	18.8	142.2	131.2	11.0	162.6	16.2	19.3	157.4	143.3	14.1
群馬	148.8	11.7	18.9	144.8	133.3	11.5	164.7	16.8	19.4	162.0	146.3	15.7
埼玉	136.7	10.4	17.9	131.9	121.9	10.0	161.6	15.8	19.3	155.3	141.9	13.4
千葉	136.1	10.3	17.9	134.8	124.7	10.1	165.5	17.7	19.5	159.7	143.2	16.5
東京	141.1	10.9	17.9	138.1	126.7	11.4	158.6	13.0	19.0	154.0	141.7	12.3
神奈川	135.2	10.9	17.4	133.6	122.2	11.4	160.0	16.0	18.9	155.5	140.5	15.0
新潟	**147.4**	**10.0**	**19.4**	**141.6**	**131.7**	**9.9**	**165.4**	**13.4**	**20.1**	**158.5**	**146.9**	**11.6**
富山	148.7	10.7	19.3	144.9	134.9	10.0	164.3	15.7	19.8	160.0	146.3	13.7
石川	148.0	10.4	19.2	144.6	134.7	9.9	167.0	16.3	20.0	165.1	149.6	15.5
福井	150.6	11.2	19.2	148.7	138.7	10.0	165.8	15.4	19.9	160.2	147.4	12.8
山梨	144.0	11.2	18.6	142.5	131.7	10.8	167.1	18.4	19.5	161.8	144.1	17.7
長野	146.8	10.6	18.9	142.1	132.9	9.2	162.2	14.5	19.4	158.4	145.4	13.0
岐阜	141.5	10.5	18.5	142.9	131.4	11.5	163.6	16.3	19.7	163.9	147.2	16.7
静岡	144.3	11.2	18.7	142.4	131.3	11.1	162.4	16.2	19.4	159.2	144.7	14.5
愛知	144.0	13.5	18.3	140.9	127.8	13.1	166.8	20.4	19.2	162.6	144.8	17.8
三重	143.2	12.2	18.4	140.6	128.6	12.0	162.7	18.2	19.1	162.0	144.2	17.8
滋賀	141.1	12.2	18.3	138.9	126.6	12.3	161.1	17.4	19.1	157.6	141.3	16.3
京都	135.3	9.7	17.8	130.6	122.2	8.4	156.7	13.2	19.2	153.4	141.2	12.2
大阪	139.3	10.2	18.1	136.4	126.4	10.0	159.4	14.0	19.4	155.9	142.7	13.2
兵庫	136.4	10.5	17.9	134.1	123.9	10.2	164.5	17.2	19.4	159.4	144.2	15.2
奈良	131.1	6.9	17.7	127.6	120.4	7.2	159.0	13.8	19.5	154.6	142.2	12.4
和歌山	141.4	10.6	18.9	138.5	129.3	9.2	165.5	16.7	20.2	155.3	142.8	12.5
鳥取	150.3	9.7	19.5	145.1	135.6	9.5	163.6	13.5	20.0	159.8	148.1	11.7
島根	146.8	10.1	19.0	147.1	136.4	10.7	164.9	15.9	19.9	161.8	147.7	14.1
岡山	147.2	11.8	19.0	142.5	131.6	10.9	167.9	18.9	19.7	161.5	145.0	16.5
広島	146.4	12.1	18.7	144.3	132.4	11.9	170.1	20.1	19.6	166.7	147.6	19.1
山口	146.4	11.0	19.1	142.2	131.7	10.5	164.9	17.4	19.8	160.1	144.3	15.8
徳島	149.8	11.1	19.3	145.8	136.7	9.1	164.2	15.2	19.6	161.6	148.6	13.0
香川	146.5	11.8	18.9	143.9	133.0	10.9	166.3	17.5	19.9	162.8	146.9	15.9
愛媛	144.8	9.8	19.3	141.3	131.8	9.5	162.1	14.2	20.2	161.8	147.2	14.6
高知	146.3	8.9	19.2	141.1	132.0	9.1	166.8	14.9	20.5	158.3	146.1	12.2
福岡	142.3	10.7	18.5	138.8	128.3	10.5	164.4	17.3	19.8	159.7	143.9	15.8
佐賀	151.6	12.1	19.3	150.0	139.0	11.0	168.9	17.9	20.1	160.7	147.0	13.7
長崎	148.2	9.9	19.5	146.6	136.5	10.1	167.2	17.6	20.0	163.9	147.7	16.2
熊本	145.9	10.3	19.3	144.1	134.3	9.8	166.3	17.4	19.8	163.4	146.8	16.6
大分	149.0	10.5	19.3	144.8	135.5	9.3	162.2	14.8	19.6	161.3	147.9	13.4
宮崎	147.7	9.0	19.6	144.0	135.1	8.9	166.8	14.2	20.3	161.1	148.6	12.5
鹿児島	146.0	9.3	19.2	144.9	136.0	8.9	163.8	15.3	20.2	159.6	146.0	13.6
沖縄	144.7	8.1	19.1	142.9	133.9	9.0	165.6	16.1	20.7	162.4	149.7	12.7

注：１）全国の数値は、毎月勤労統計調査全国調査の結果であって、都道府県別の地方調査結果の平均や合計ではありません。
２）地方調査は、各都道府県が集計・公表しています。このホームページでは、各都道府県が公表した地方調査結果を厚生労働省で取りまとめて、詳細な結果などについては、各都道府県の統計主管課にお問い合わせください。掲載しているものです。
３）平成31年１月分から調査対象として指定した500人以上の事業所について、全数調査は行っているものの、全国調査の集計に含めていない事業一部の府県においてあったことが判明したため、全国の数値を当該事業所を含めて再集計を行った数値に修正しました（令和２年12月15日）。

資料出所：厚生労働省「毎月勤労統計調査（地方調査）」平成30年分・令和元年分概要

(5) 新潟市内企業の変形労働時間制の採用状況

区分	回答事業所数	採用あり	1か月単位	1年単位	フレックスタイム	1週間単位	採用なし
令和元年調査	955	64.8%	25.1%	37.4%	4.1%	0.9%	35.2%
令和２年調査	938	68.0%	28.0%	39.1%	3.5%	1.0%	32.0%
鉱業，採石業，砂利採取業	3	66.7%	−	−	66.7%	−	33.3%
建設業	110	67.3%	8.2%	59.1%	1.8%	−	32.7%
製造業	183	68.3%	11.5%	57.4%	2.2%	−	31.7%
電気・ガス・熱供給・水道業	9	55.6%	55.6%	22.2%	33.3%	−	44.4%
情報通信業	11	27.3%	−	27.3%	9.1%	−	72.7%
運輸業，郵便業	52	82.7%	34.6%	55.8%	1.9%	−	17.3%
卸売業，小売業	195	73.8%	42.1%	28.2%	3.1%	3.6%	26.2%
金融業，保険業	35	31.4%	28.6%	2.9%	−	−	68.6%
不動産業，物品賃貸業	8	62.5%	37.5%	25.0%	−	−	37.5%
学術研究，専門・技術サービス業	20	60.0%	40.0%	15.0%	5.0%	−	40.0%
宿泊業，飲食サービス業	29	75.9%	27.6%	34.5%	10.3%	6.9%	24.1%
生活関連サービス業，娯楽業	26	73.1%	30.8%	38.5%	3.8%	−	26.9%
教育，学習支援業	28	71.4%	14.3%	57.1%	−	−	28.6%
医療・福祉	165	70.3%	40.6%	31.5%	0.6%	−	29.7%
複合サービス事業	17	70.6%	35.3%	11.8%	35.3%	−	29.4%
サービス業	47	53.2%	29.8%	25.5%	4.3%	−	46.8%
中小企業	724	67.0%	22.9%	45.2%	1.2%	1.2%	33.0%
大企業	214	71.5%	45.3%	18.7%	11.2%	−	28.5%

（注）　平成 24 年度より、調査対象産業「鉱業、採石業、砂利採取業」、「電気･ガス･熱供給･水道業」、「不動産業、物品賃貸業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「教育、学習支援業」を追加。

(6) 新潟市内企業の年間休日の状況

① 産業別，規模別平均年間休日日数

区分	回答事業所数	年間休日数
令和元年調査	955	112.2
令和２年調査	938	111.7
鉱業，採石業，砂利採取業	3	123.7
建設業	110	110.4
製造業	183	109.3
電気・ガス・熱供給・水道業	9	121.0
情報通信業	11	119.2
運輸業，郵便業	52	107.7
卸売業，小売業	195	109.2
金融業，保険業	35	126.0
不動産業，物品賃貸業	8	117.1
学術研究，専門・技術サービス業	20	118.2
宿泊業，飲食サービス業	29	102.3
生活関連サービス業，娯楽業	26	106.6
教育，学習支援業	28	117.0
医療・福祉	165	114.2
複合サービス事業	17	126.0
サービス業	47	111.7
中小企業	724	109.6
大企業	214	118.7

(注) 1 平成24年度より、調査対象産業「鉱業、採石業、砂利採取業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「不動産業、物品賃貸業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「教育、学習支援業」を追加。
2 平成28年度より「連続休暇（３日以上）の状況」から「特別休日の状況」に変更。
3 平成30年度より「特別休日の状況」から「年間休日のうち特別休日数」に変更。
4 令和元年度より年間休日数のみを集計。

② 週休制の採用状況（採用形態別割合）

区分	回答事業所数	週休１日または週休１日半制	月１～３回週休２日制	完全週休２日制	完全週休２日制より休日日数が多い制度	その他
令和元年調査	955	3.9%	36.3%	37.5%	9.9%	12.4%
令和２年調査	938	3.4%	26.7%	29.4%	9.6%	30.9%
鉱業，採石業，砂利採取業	3	－	－	100.0%	－	－
建設業	110	0.9%	43.6%	26.4%	5.5%	23.6%
製造業	183	1.1%	27.9%	19.1%	4.4%	47.5%
電気・ガス・熱供給・水道業	9	－	－	55.6%	22.2%	22.2%
情報通信業	11	－	18.2%	63.6%	9.1%	9.1%
運輸業，郵便業	52	7.7%	23.1%	9.6%	7.7%	51.9%
卸売業，小売業	195	4.1%	30.8%	26.2%	13.3%	25.6%
金融業，保険業	35	－	5.7%	91.4%	2.9%	－
不動産業，物品賃貸業	8	－	25.0%	62.5%	－	12.5%
学術研究，専門・技術サービス業	20	－	15.0%	65.0%	10.0%	10.0%
宿泊業，飲食サービス業	29	10.3%	34.5%	10.3%	3.4%	41.4%
生活関連サービス業，娯楽業	26	3.8%	26.9%	11.5%	19.2%	38.5%
教育，学習支援業	28	7.1%	25.0%	28.6%	7.1%	32.1%
医療・福祉	165	3.0%	15.8%	32.1%	17.0%	32.1%
複合サービス事業	17	－	35.3%	58.8%	－	5.9%
サービス業	47	12.8%	29.8%	29.8%	8.5%	19.1%
中小企業	724	4.4%	28.0%	25.0%	8.0%	34.5%
大企業	214	－	22.0%	44.4%	15.0%	18.7%

(注) 1 平成24年度より、調査対象産業「鉱業、採石業、砂利採取業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「不動産業、物品賃貸業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「教育、学習支援業」を追加。
2 「その他」とは、週休１日制、週休１日半制など、何らかの形で週休２日制でないものをいう。
3 「－」は該当なし。
4 平成29年度までは週休制の採用の有無に関わらず、週休制の各形態で最も近いものについて集計。
5 平成30年度は、週休制の採用がある事業所のうち、週休制の各形態で最も近いものについて集計。
6 令和元年度より、週休制の採用の有無に関わらず、週休制の各形態で最も近いものについて集計。
資料出所：(5)(6)新潟市経済部雇用政策課「令和２年度新潟市賃金労働時間等実態調査」

新潟市賃金労働時間等実態調査の概要

1　調査の目的

この調査は、新潟市内の事業所に雇用されている労働者の労働条件等の実態を明らかにし、経営及び労使関係の合理化、安定化のための基礎資料とすることを目的とし、昭和54年度から昭和63年度まで３年ごとに４回、「労働基本調査」として実施してきた。しかし、近年の急激な経済社会情勢の変化に伴い、労働環境も著しく変動しているため、平成２年度から毎年、「労働実態調査」として実施してきた。新潟県も同様の調査を実施していることから、平成18年度より「新潟県・新潟市賃金労働時間等実態調査」として新潟県と共同で実施している。なお、調査項目について、令和元年度から従来の事業所票の項目のみに変更した。

2　調査対象産業

「鉱業、採石業、砂利採取業」、「建設業」、「製造業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「金融業、保険業」、「不動産業、物品賃貸業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、「教育、学習支援業」、「医療、福祉」、「複合サービス事業」、「サービス業」

3　調査対象事業所

平成30年経済センサス活動調査事業所の名簿に基づき、本市内に所在する、常用労働者を10人以上雇用している事業所のうちから無作為に抽出した2,000事業所について、郵送により調査を行った。そのうち有効回答は、938事業所（有効回答率46.9％）であった。

4　調査時点

令和２年７月31日

5　集計方法

(1)　各事業所を１単位とする単純算術平均として集計している。ただし、初任給については、新規採用者数をウェイトとする加重算術平均としている。

(2)　端数処理のため総数及び％が一致しない場合がある。また、数値（％）は単位未満を四捨五入してあるので、総数と内訳の計が一致しないこともある。

6　用語の説明

(1)　中小企業

企業全体において常時使用する従業員が300人以下（「情報通信業」、「卸売業」、「宿泊業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、「医療、福祉」、「複合サービス事業」及び「サービス業」では100人以下、「小売業」、「飲食サービス業」では50人以下）、又は資本金３億円以下（「卸売業」では１億円以下、「情報通信業」、「小売業」、「飲食サービス業」、「宿泊業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、「医療、福祉」、「複合サービス事業」及び「サービス業」では5,000万円以下）の企業をいう。

(2)　大企業

中小企業以外の企業をいう。

(3)　1か月単位の変形労働時間制

１か月以内の一定の期間を平均し、１週間あたりの労働時間が40時間以下の範囲内において、１日8時間および１週40時間を超えて労働させることができる制度。

(4)　１年単位の変形労働時間制

労使協定により、１年以内の一定の期間を平均し、１週間あたりの労働時間が40時間以下の範囲内において、１日8時間および１週40時間を超えて労働させることができる制度。

(5)　フレックスタイム制

１か月以内の一定期間の総労働時間を決めておき、労働者がその範囲内で各日の始業及び終業の時刻を選択できる制度。

(6)　1週間単位の非定型的変形労働時間制

規模30人未満の小売業、旅館、料理・飲食店の事業において、労使協定により、１週間単位で毎日の労働時間を弾力的に定めることができる制度。

(7)　週休制

１週に１回の休日を設ける制度。なお、週休２日制とは、１ヶ月の間に週２日の休みがある週が１度以上あること。必ず週２回の休みがあるというわけではなく、残りの週の休みは週１日というケースもある。

Ⅳ　パートタイム労働者関係指標

(1)　都道府県別業種別パートタイマーの賃金……35

(1) 都道府県別業種別パートタイマーの賃金

① 男　性

都道府県	産業計						製造業					
	年齢 (歳)	勤続年数 (年)	実労働日数 (日)	1日当たり所定内実労働時間数 (時間)	1時間当たり所定内給与額 (円)	年間賞与その他特別給与額 (千円)	年齢 (歳)	勤続年数 (年)	実労働日数 (日)	1日当たり所定内実労働時間数 (時間)	1時間当たり所定内給与額 (円)	年間賞与その他特別給与額 (千円)
全国	54.8	8.8	13.7	5.5	1396	55.2	64.7	14	15.9	5.7	1298	66.5
北海道	52.9	5.1	13.5	5.3	1638	19.8	56.3	5.5	17.3	4.9	1111	11.6
青森	58.8	6.4	12	4.7	1840	10.7	55.3	11.4	12.6	5.7	869	0
岩手	49	5.3	14.5	5.1	1264	48.9	51.5	8.6	12.3	5.7	1373	156.1
宮城	47.8	7.4	14.2	5.6	1185	116.7	62.2	9.9	17.7	6.1	1053	22.8
秋田	55.6	7.3	17.2	4.8	1053	29	61	8.4	19.8	5.9	916	65.5
山形	56.9	3.4	12.4	5.6	1179	20.7	68.9	12.2	15.3	5.4	1195	81.3
福島	52.3	7.3	15.6	6.7	1255	5.7	64.5	19.5	14.4	6.3	993	25.7
茨城	63.5	10.2	13.8	6.1	1285	71.9	70.8	11.9	13	5.7	1552	54.1
栃木	63.1	9.2	16.7	4.8	1557	84.9	70.8	6.9	12.7	5	1302	34
群馬	52.4	9	13.1	5.7	1298	62.5	66.8	16.5	16.3	5.6	1497	183.9
埼玉	56	11.4	12	5.4	1650	294.4	62.1	6.8	14.6	5.9	1314	96.8
千葉	48.7	5.3	12.5	5.4	1339	8.6	57.4	9.4	14.9	5.9	1128	28.4
東京	59.6	10.4	12.5	5.3	2167	52.5	64.9	12.2	14.7	5.7	1318	36.1
神奈川	55.1	5.7	12.9	5.4	1409	16.8	69.8	17.6	18.8	5.2	1289	19.8
新潟	**44.8**	**8.4**	**13.4**	**5.8**	**1030**	**33.2**	**66.6**	**28.5**	**16.2**	**6.6**	**1176**	**132.5**
富山	52.9	10.7	14.9	4.3	1240	42.5	67.1	23.8	18.8	3.2	1012	9.2
石川	49.5	4.4	14.8	5.7	1364	47.8	59.2	9.7	14.3	7.3	1376	34.4
福井	47.6	9.6	13.2	5.6	1115	92.9	61.3	7.9	15.3	5.4	1332	95.4
山梨	57.6	15.9	17	5	1153	39.2	59.3	7.8	17.8	4.4	1105	98
長野	53	7.6	14.9	4.3	1214	93.4	64	20.7	12.8	5.2	1152	98.2
岐阜	54.8	13.7	14.4	5.9	1180	69.6	63.1	16.5	15.9	6.3	1242	117.2
静岡	62	8.4	15.6	5.6	1248	16.6	72	12	17.4	5.4	1130	1.3
愛知	53.7	8.9	13.1	5.8	1492	45.2	65.7	21.6	15.9	6.1	1541	135.6
三重	58.5	7.9	14.4	5.4	1258	49.2	54.4	18.6	15.8	6.4	1354	29.6
滋賀	54.1	8.2	13.6	5.2	1404	23.7	64.1	7.7	17.4	4.6	1401	65.3
京都	43.3	5.9	9.4	4.9	1336	22.5	62.5	20.9	11.9	6.4	2021	117.4
大阪	59.4	8.8	14.2	5.3	1391	21.9	70.3	18	19.3	5.9	1587	73
兵庫	58.8	12.5	11.8	5.5	1364	25.2	60.5	24.2	16.1	5.8	1283	121.2
奈良	54.2	8.8	13.5	5.7	1284	49.4	57.6	11.5	16.6	5.9	1531	118.6
和歌山	58.1	10	15.3	5.3	1277	27.9	67.6	11.4	16.4	5.4	1194	91.3
鳥取	60.3	7.3	13.2	5.9	1307	125.8	51.5	5.8	17.9	5.6	966	43.6
島根	54.3	5.4	19.2	3.7	1093	20.3	55.2	10.1	11.1	5.8	1355	79.1
岡山	60.7	10.7	11.5	5.6	1457	32.3	67	18.5	15.1	5.7	1056	14.6
広島	63	8.4	16.2	4.7	1136	24.7	70.3	11	12.6	5.6	1100	55.3
山口	60.2	10.6	11.6	5	1208	7.6	69.2	29.9	15.2	4.9	1330	4.8
徳島	43.1	4.5	13	5.2	1077	0.2	62	15.7	13.7	7	1593	1.9
香川	50.5	14.4	13.7	5.7	1349	120.3	50.4	5.9	12.2	5.6	836	18.1
愛媛	46.1	5	14.8	4.8	1053	9.9	68.9	8.2	14.8	5.6	1322	0
高知	52.3	10.7	17.5	4.6	1339	151.7	38.4	5.6	17.4	3.9	1021	6.1
福岡	54	8.6	16.1	6	1590	63.8	54.4	3	8.6	4.5	1034	43.6
佐賀	41.2	7.1	12.3	5.3	1023	117.8	65.2	9.6	16.9	6.2	1111	0.4
長崎	52.8	6.4	14.9	5.5	1119	55.7	55.5	12.1	16	5.8	1073	63
熊本	50.3	11.9	14.1	6	1126	32.9	63.9	8	18.1	5.1	1086	18.1
大分	57.7	6.4	16.6	5.3	1075	19.1	61.1	8.8	19.1	4.6	906	14.8
宮崎	62.8	16.5	11.4	6.3	1295	73.2	67.5	17.9	16.9	5.2	1159	2.7
鹿児島	67.5	8.2	7.9	6.2	1625	31.8	62.4	10.7	16	5.7	926	10
沖縄	54.7	4.2	17.8	5	1066	0.4	58.9	4.3	22	5.7	916	1.4

都道府県	卸売業・小売業						宿泊業・飲食サービス業					
	年齢 (歳)	勤続年数 (年)	実労働日数 (日)	1日当たり所定内実労働時間数 (時間)	1時間当たり所定内給与額 (円)	年間賞与その他特別給与額 (千円)	年齢 (歳)	勤続年数 (年)	実労働日数 (日)	1日当たり所定内実労働時間数 (時間)	1時間当たり所定内給与額 (円)	年間賞与その他特別給与額 (千円)
全国	51.5	8.2	15.8	5.1	1176	29.2	32.9	3.5	11.1	4.7	1001	4.9
北海道	71.5	9.5	19	5.2	879	110	39.7	5.7	4.3	5.1	1073	0
青森	67.5	36.5	18	6	875	0	69.9	6.4	20.1	3.3	954	30.5
岩手	27.8	3.3	17.1	5.8	841	5.4	36.5	1.1	7.4	3.6	1013	0
宮城	38.3	6.2	12.3	5.7	983	25.8	30.5	4.4	13.8	4.6	965	0
秋田	59.4	13.5	21.2	3.5	1158	75.5	35.5	1.5	15.8	4.3	973	9.1
山形	53.7	2.6	17.1	5.7	888	39.1	31	1.7	11.9	3.9	1228	10
福島	30.7	7.1	16.7	7	987	40.7	19	1	8.5	4	799	0
茨城	56.1	2.5	23	4.7	1065	0	25.2	3.5	25.7	5.7	901	0
栃木	57.5	12.4	22.2	4.1	1220	0	52.7	3.1	10	5.3	942	0
群馬	41.6	3.4	14.7	6	988	53	34.8	4.2	6.4	6.3	921	0
埼玉	60.1	8.2	12.8	3.8	996	0	33.6	4.7	13.2	3.8	943	0
千葉	40.2	3.7	11.7	4.6	1117	8.2	21	0.5	12.5	3.8	900	0
東京	69.8	26.9	16.6	5.5	2870	53.3	25.9	1.9	12.6	4.7	1158	10.1
神奈川	34.7	2.9	13.5	4.7	1342	9.6	66.9	7.6	11	3.1	1143	0
新潟	**37.4**	**7**	**13.8**	**5.5**	**944**	**3.2**	**37.4**	**7**	**13.8**	**5.5**	**944**	**3.2**
富山	67	8.8	21.4	3.7	1350	297.1	28.7	2.3	5.4	5.6	1247	1
石川	43.7	3.2	16.7	5.6	918	0	54.9	10.6	14.7	4.5	1056	17.7
福井	51.5	6.3	12.4	6.1	1296	33.5	22.7	1.9	9	3.8	838	0
山梨	57.3	22.5	17.3	5.9	972	0	29.7	3.6	15.4	5.5	909	0
長野	68.8	6.3	19.3	3.9	1403	201.2	33.5	3	2.5	3.7	1329	0
岐阜	48	4.4	16.6	5.5	915	10.3	17.3	1	6.1	5.4	810	0
静岡	55.4	7.9	18.8	5.2	1033	43.6	–	–	–	–	–	–
愛知	57.1	12.6	14.6	5.9	1188	8.4	28.9	2.1	9.8	4.9	1232	2.1
三重	55.1	4.7	14.6	4.4	881	0	44.8	2.6	8.3	5.2	1036	0
滋賀	54.3	12.1	16.8	6.5	999	6.2	39.9	11.2	12.7	4.4	1192	0
京都	38.6	3.5	12	3.3	1631	0	23	3.4	6.6	5.2	966	0.7
大阪	56	8.7	13.5	5.6	1077	20.7	44	3	12.2	3	1136	0
兵庫	69.3	4.8	19.1	5.2	1120	5.4	64.9	19.7	15.3	6.3	839	0
奈良	–	–	–	–	–	–	52.5	26	21.5	3	914	0
和歌山	55	19.2	13.8	5.3	1876	0	17.5	1.5	18	4.8	829	0
鳥取	52.5	13.5	17	8	2179	0	47.9	6.4	13.7	5.6	935	13.8
島根	56	5.3	24.2	2.7	1109	8.8	38.4	2.9	7.5	4.6	929	0
岡山	27.8	0.8	18.7	4.4	919	0	45.9	4.2	11.3	5	816	0
広島	60.3	7.1	30	2.5	1032	0	51	14.3	17.8	4.9	918	0
山口	69.5	8.3	9.7	5.4	1163	7.3	39	10.4	12.5	4.5	892	7.3
徳島	44.4	3	19	6.3	881	0	32.4	1.8	8.8	3.9	1011	0
香川	48.8	15.2	11.9	4.8	1043	28.2	–	–	–	–	–	–
愛媛	37.6	2.5	17.7	4.6	943	0	39.7	2.3	14	4.1	942	0.8
高知	53.1	9.2	26.3	2.2	1344	200.7	25.4	1.3	13.3	4.6	866	5.7
福岡	54.7	2.9	20.9	5.9	1135	325.9	17.9	0.7	10.2	4.6	858	16.5
佐賀	49.7	14	18.7	5.1	1059	0	25.7	3.4	5.9	4.1	724	204.5
長崎	38.7	2.6	14.3	4.7	1061	15.6	38	3	12.6	4.9	1013	0
熊本	54.2	21.1	18.3	5.1	953	2.4	36.9	2.7	13.1	5	882	1.6
大分	61.4	6.2	22.3	3.9	959	11.5	38.5	1.5	22	4.3	789	0
宮崎	76.4	15.3	4.2	7	1139	0	37.2	1.6	16.5	4.7	1149	7.6
鹿児島	75.7	12.1	7.2	6.8	1410	19.6	–	–	–	–	–	–
沖縄	48.5	0.5	14	7.1	854	0	17.5	0.5	15	7.3	775	0

② 女　性

都道府県	サービス業						産業計					
	年齢 (歳)	勤続年数 (年)	実労働日数 (日)	1日当たり所定内実労働時間数 (時間)	1時間当たり所定内給与額 (円)	年間賞与その他特別給与額 (千円)	年齢 (歳)	勤続年数 (年)	実労働日数 (日)	1日当たり所定内実労働時間数 (時間)	1時間当たり所定内給与額 (円)	年間賞与その他特別給与額 (千円)
全国	62.1	6.9	13	5.8	1294	46.8	49.3	7.8	14.8	4.9	1192	50.5
北海道	57.2	11.4	15.5	6.4	1290	78.1	50.7	5.4	15.7	5.2	1068	41.9
青森	67.3	4.5	13.6	3.2	1400	0	50.7	6.8	16.6	4.9	904	22.9
岩手	78.5	13.5	21	4.3	806	0	53	9.2	16.2	4.6	956	29.8
宮城	52.9	8.9	14	5.4	1263	48.6	51.4	8.5	13.9	5	1125	35.3
秋田	71.1	5.3	12.3	4.4	1342	0	51	9.1	17.2	4.9	1006	53.3
山形	63.5	2.5	21	6	1587	0	48.8	7.3	15.4	4.8	1133	29.1
福島	57.8	12.5	17.7	4.4	1114	17.5	45.8	5.9	15.4	5	947	32.1
茨城	69.3	5.1	15.7	6.9	1101	0	48	6.9	15.3	5.4	1075	38.5
栃木	60.3	3.4	18.2	6	978	39.4	50.7	9.1	15.9	5.2	1111	91.4
群馬	63.4	3.9	14.9	6.6	1256	82.8	48	7.8	14	4.7	1149	47
埼玉	57	6.9	4.1	6.8	1579	0	46.2	7.1	13.9	4.9	1185	48.4
千葉	63.7	5	15.8	5.9	1138	45.4	49.9	7.4	12.7	4.7	1147	28.4
東京	61.9	4	12.4	6	1884	24.9	50	8.2	12.7	5.3	1591	101.5
神奈川	69.1	8.4	9.1	6.1	1076	3.9	51.6	7.2	12.8	5	1239	47.4
新潟	**69.9**	**11.5**	**20.7**	**5.4**	**1249**	**135.9**	**50.3**	**8.4**	**16.1**	**5**	**1093**	**38.2**
富山	59.5	3.2	20.8	4.2	2642	348.2	51.3	8.6	16.5	4.7	999	42.5
石川	72.5	1.5	10	7.8	994	0	46.1	8	14.5	5.3	1051	55.8
福井	69.9	3.5	20.5	5.2	996	116.8	47.5	7.9	15.5	5	998	41.2
山梨	68.4	29.2	14.2	7.4	1507	120.2	48.7	8.9	14.5	4.5	1184	68
長野	59.9	6.7	19	3.9	1679	290.8	51.1	9.5	16.1	4.5	1345	113.3
岐阜	65	7.2	16.5	6.9	1085	32.1	49.6	8.6	16.1	4.6	1085	47.3
静岡	–	–	–	–	–	–	47.6	7.4	15.9	4.9	1170	50.7
愛知	68.3	3.8	13.6	6	1583	95	48.2	9	14.8	4.6	1319	48.8
三重	60.8	5.9	13.9	5.6	1270	31.2	46	7.4	15.2	5	1298	37.7
滋賀	69.6	6.9	9.5	4.6	2440	18.7	46	7.2	14.6	4.9	1131	27.6
京都	51.9	4.1	9.4	5.6	1265	10.2	46.6	8.1	14.6	4.8	1123	19.3
大阪	66.8	8.1	10.2	5	1134	14.9	49.1	8.2	14.2	4.7	1202	30.4
兵庫	71.4	16.8	21	5.1	1677	73.7	50.6	7.9	14.7	4.9	1256	36.5
奈良	57.7	3.7	16.4	6.9	1112	36	52.2	9.1	13.1	5	1360	86
和歌山	71.4	8.3	14.9	4.7	1177	9.3	46.7	7.6	15	4.5	918	105.5
鳥取	58.1	3.7	14.6	5.4	1440	0	51.3	8.4	16.6	4.8	1018	17
島根	61.8	4.2	9.6	6.4	983	80.1	53.4	8.9	17.1	4.9	925	52.6
岡山	72.5	40.5	8	6.3	1160	0	51.5	6.8	15.3	4.7	1051	55.5
広島	69.7	24.1	12.9	7.3	934	55.7	50	8.4	18.2	5.2	1126	73
山口	65	3.8	9.6	5.7	1265	21.5	47.4	9	17.3	4.8	1203	52.1
徳島	–	–	–	–	–	–	49.7	10.8	15.9	4.7	1077	35.5
香川	63.5	17.5	12	8	1021	105.6	49.7	10.7	18.4	5.2	1070	130.4
愛媛	50.5	9.4	11.4	7.2	1186	13.6	49.3	6.8	16.4	4.2	1076	37.1
高知	41.4	9.5	16.3	7.2	1198	43.1	51.8	8.3	15.3	4.9	1140	83.1
福岡	36.6	5.6	17.2	5.9	931	24.1	48.3	7.2	15.6	4.7	1113	46
佐賀	76	9	20	5.2	954	0	42.9	5.2	14.1	4.9	990	82.1
長崎	63.4	7.3	16.9	5.8	1268	115	50.2	8.4	18.1	4.8	915	29.2
熊本	54.3	5.4	18	6.3	960	49.7	52.1	6.9	17.7	4.9	1020	23.2
大分	59.1	10	13.9	6.9	958	76.5	49.8	5.8	17.2	4.9	1037	67.3
宮崎	65.8	5.2	11.5	7.5	990	0	50	6.9	15.6	4.6	1000	23.8
鹿児島	67.7	6.8	9.2	6.4	973	3.2	49.7	5.6	17.2	4.7	889	10.6
沖縄	74.2	7.2	13	5.9	1241	0	49.7	6.9	16.5	5.6	943	17.9

都道府県	製造業						卸売業・小売業					
	年齢（歳）	勤続年数（年）	実労働日数（日）	1日当たり所定内実労働時間数（時間）	1時間当たり所定内給与額（円）	年間賞与その他特別給与額（千円）	年齢（歳）	勤続年数（年）	実労働日数（日）	1日当たり所定内実労働時間数（時間）	1時間当たり所定内給与額（円）	年間賞与その他特別給与額（千円）
全国	53.7	10.8	17.2	5.1	981	28.3	48.1	7.4	15	5.2	1128	35.6
北海道	59	9.4	16	4.2	888	5.3	42.1	3.3	16.9	5	1078	0.2
青森	37	5	18.7	5.1	891	20.1	53.9	11.8	17.7	4.5	951	1.5
岩手	60.8	17.4	16.4	5	833	21.7	45.8	7.5	17.7	5.3	810	23
宮城	46.6	10.1	19.6	5.4	922	54.7	37.6	3.3	13.5	4.7	860	3.3
秋田	53.7	6.8	21	4.6	836	25.4	47	8.7	17.4	5	894	11.1
山形	46.6	8.4	17.7	5.5	808	22.3	52.5	18.2	21	5.5	1033	101.8
福島	55.7	9.4	16.4	6	821	30.8	46	9.7	16.9	5.3	976	56.9
茨城	49.4	8.8	18.9	5	943	24.6	47.6	7.7	12.1	6	942	24.3
栃木	53.8	15.1	18.3	5.2	1056	65	54.8	9.8	18.2	5.1	891	9.8
群馬	49.7	9.4	17.5	4.4	1071	17.5	46	6.4	12.2	5.1	898	11.8
埼玉	54.8	12.8	18.7	5.3	1028	33	42.9	5	12.3	4.7	1061	5
千葉	52.8	12.9	16.5	5	1038	11.4	50	7.2	12	5.1	992	1.8
東京	55.9	14.2	13.9	5.9	1085	18.3	49.3	7.3	13.1	5.5	1962	136.2
神奈川	54.6	13.5	16.9	5.1	1262	45.2	48.4	4.2	13.2	6.2	1195	4.2
新潟	**50.5**	**8.4**	**15.4**	**4.7**	**901**	**67.4**	**50.1**	**9**	**17.9**	**4.9**	**1033**	**41.5**
富山	53.5	10.7	15.9	4.4	963	40.9	56.9	8.2	16.5	4.6	943	27
石川	60.3	7.3	17.9	5	855	29.8	37.2	4.7	14.1	6	884	2.6
福井	54	8.4	18.8	5.1	1003	53.6	42.2	6.1	14.5	5.7	866	58.7
山梨	52.2	8.3	14.7	4.8	977	104.2	53.8	5.9	12.8	5.6	1058	55.8
長野	49.2	9.4	18.3	5.1	911	19.2	50.7	7.2	13.8	5.2	1586	120.4
岐阜	54.6	10.3	16.3	5.3	912	71.2	49	9.1	16.5	5.1	1013	15.4
静岡	53.2	8.9	17.9	4.6	893	9.8	48.1	7.5	15.7	5.3	1172	21.6
愛知	50.6	9.5	17.8	4.8	1136	32.7	51	9.4	14.9	5.3	1114	27.8
三重	51.9	10.6	17	4.9	895	19.3	43.4	6.6	16.9	6.5	1159	55
滋賀	54.8	11.8	17.7	5	1051	30.7	44.3	5.4	13.4	6.1	919	23
京都	50.9	10.5	15	5.4	953	15.7	47.9	11.4	16.6	5.7	1131	38.1
大阪	56.8	12.1	16.6	4.5	1167	15.3	40	4.3	11.6	5	1136	1.1
兵庫	56.7	15.6	17.7	6.1	967	12.9	51.8	6.9	18	4.4	999	6.3
奈良	57.2	13.9	17.9	5.1	939	7.7	53.7	9.1	15.4	6.4	1146	0
和歌山	51.3	9.8	20	5	975	45.5	47.5	9.6	10.4	4.7	834	6.5
鳥取	55.5	9.4	19.4	5.2	821	12.3	64.3	21	21.2	4.6	1225	8.8
島根	54.4	7.8	19.3	5.3	886	17.8	57.3	13.2	20.2	4.6	865	23.3
岡山	55.1	9.4	17	4.8	945	11.8	44	5.1	15.3	5	894	14.9
広島	51.8	9	17.4	5.8	942	25.4	46.6	6.9	17.4	5.6	1184	86.7
山口	50.1	8.9	15.4	5.5	875	15.6	50.8	15.9	17.9	5.2	1605	76.6
徳島	68	14.7	16	4.4	843	115	34.7	5.3	15.2	5.2	858	16.1
香川	59.6	12.4	16.2	5.8	891	11.9	45.8	11.4	16.9	4.5	954	14.2
愛媛	49.7	6.8	16.8	4.7	861	9.9	47	4.1	18.3	4.8	815	3.6
高知	51.8	6.6	14.2	6.1	895	3.1	46.9	7.1	15.5	4.7	1101	3.3
福岡	52.7	9	17.5	5.6	911	32.5	48.4	7	15.4	5.1	969	167.8
佐賀	53.5	10.4	16.6	5.7	864	53	48.3	7	18.9	4.7	835	9.2
長崎	55	18.5	13.6	4.7	1033	41.5	51.7	9.1	19.6	5.4	843	29.4
熊本	58.8	9	19.1	4.9	853	33.4	54.2	7.8	18.8	5.6	817	36.9
大分	57	8.1	19.5	5.4	859	60.5	52.8	4.7	22.9	4.2	967	10.6
宮崎	63.1	15.8	13.4	5.6	833	11.6	48.5	19.1	19.1	5.4	963	0.4
鹿児島	52.5	4	17.5	5.4	834	10.6	55.7	6	17.9	5.2	808	22.9
沖縄	54	7.2	20.3	5.5	757	0.9	53.9	7.3	17.4	5.5	1055	23.7

都道府県	宿泊業・飲食サービス業						サービス業					
	年齢（歳）	勤続年数（年）	実労働日数（日）	1日当たり所定内実労働時間数（時間）	1時間当たり所定内給与額（円）	年間賞与その他特別給与額（千円）	年齢（歳）	勤続年数（年）	実労働日数（日）	1日当たり所定内実労働時間数（時間）	1時間当たり所定内給与額（円）	年間賞与その他特別給与額（千円）
全国	45.8	5.9	12.6	4.5	985	11.3	54.8	9.4	14.2	4.9	1213	43.9
北海道	59.1	4.5	11.4	6.5	880	16.6	49.8	4.3	18.2	3.9	1053	6.2
青森	51.5	3.7	16.9	3.8	803	3.3	49.9	4.1	15.8	5.4	1056	8.1
岩手	47.1	5.8	13.8	4.4	904	5.5	42.4	5.4	7.4	4.7	920	0
宮城	50.5	7.9	15.9	4.8	876	0	56.2	14.1	14.7	5.1	1413	27.2
秋田	48.5	5.5	14.6	5	876	24.1	54.7	7.3	14.4	4.3	963	0
山形	46.8	5.5	14.8	4.5	880	15.8	54.1	8.7	11.9	4.7	1020	109.4
福島	28.9	1.9	12.9	4.5	854	2.3	56.3	19.4	15.4	4.8	812	30.4
茨城	57.3	3.7	13	4.1	842	0	49.2	8.4	17.8	5.5	1116	7.7
栃木	55	8.1	14.9	4.6	886	9.9	47.8	11.9	19.3	5.5	1289	24.6
群馬	48.3	8.2	12.8	4.7	1223	0.6	46.1	8.3	13.8	5.3	1570	123.8
埼玉	45	5.4	14.4	3.2	943	0	52.9	12.3	16.3	6.2	1197	91.6
千葉	40.4	9.3	9.8	4.2	905	0	55.1	4.7	10	4	1325	30.1
東京	45.9	11.7	11.8	4.2	1055	1	57.1	8	11.1	4.1	1414	19.3
神奈川	55.5	7.7	10.1	4.4	1085	0	58.5	10.1	11.6	5.8	997	42.3
新潟	**50.1**	**9**	**17.9**	**4.9**	**1033**	**41.5**	**59.7**	**13.5**	**19.6**	**6**	**1398**	**87.3**
富山	41.2	8.1	11.2	4.9	1036	29.8	57.3	13.6	18.5	4.6	866	38.4
石川	50	7.8	18.3	4.9	1012	33.4	55.2	3.6	10.6	4.7	1056	0
福井	40.4	4.8	11.5	3.8	1044	1.2	46.9	7	19.2	5.5	955	108.3
山梨	43.4	5.6	12.4	4	1153	42.2	60.9	13.7	17.7	4.9	1465	70.2
長野	41.7	5.6	10.3	4	926	0	54.3	6.9	14.7	6.1	1305	39.2
岐阜	40	3.6	13	5	854	0	50.5	14.5	22	6	979	70
静岡	41.1	2.6	13.5	4.5	887	0	60.4	11.7	11.4	4	1771	4.7
愛知	37.9	4.9	11.4	4.2	1161	2.7	52.4	5.9	15.4	5.5	1397	135
三重	41.7	3.6	11.4	5.5	1039	0	51	11.2	15.9	5.2	1317	149.3
滋賀	44.3	7.1	11.7	5	924	2.7	51.3	7.3	15.4	5.4	933	39.4
京都	46.8	7.6	11.7	3.8	1001	0.4	58.1	4.3	15.2	5.2	1117	13.4
大阪	44.7	3.3	9.1	4.6	1101	0	55.1	12.7	20.4	4	1219	25.9
兵庫	47.7	7.5	11.4	4.7	966	47.2	48.6	8.4	15.8	5.5	1151	21.2
奈良	52.5	10.2	11.6	4.2	955	0	58.7	11.8	15.6	5.3	1305	64.1
和歌山	42.3	2.7	14.6	3.3	853	125.6	46.2	6.1	20.8	4.5	950	18.6
鳥取	40.5	4.3	10.7	4.1	869	2.4	57.9	5	13.2	5.4	1006	0
島根	52.6	6.6	14.4	5.1	824	14.2	73	16	7	7.1	765	155
岡山	52.9	8.1	15.8	4.8	1028	5.6	40.8	7.9	10.1	5.6	921	22
広島	51.9	12.6	17.9	4.6	886	0	65.2	25.9	18.6	4.8	1209	146.7
山口	43.6	5.6	14.7	4.7	868	2.4	63.5	7.6	12.5	5.7	924	46.3
徳島	33.8	5.2	14.5	4.5	1103	3.2	64.8	17.1	14	5.5	915	0
香川	58.3	5.3	13.3	5.5	983	8.3	66	9	18	8	1130	290
愛媛	54.1	4.5	14.9	4.7	879	10	56	12.6	14	5.2	908	17.2
高知	49.5	11.8	15.5	4.8	846	0	45.7	5.1	17.5	4.8	1126	55
福岡	30.8	3.2	15.4	4.8	889	80	52.6	10.6	12	4.9	1010	80.6
佐賀	43.3	5.6	10.6	4.7	812	124.3	55.9	10.4	15.5	4.5	1142	30.1
長崎	45.2	4	13.4	4.7	877	0	57.6	7.4	17.2	5.2	865	52.6
熊本	55.8	5.7	16	5	862	4.5	46.8	7.5	18.3	5.9	1154	127.9
大分	56.9	5.6	15.6	4.1	864	0	40.8	8.6	14.1	5.8	967	5.9
宮崎	44	2	14.4	4.8	965	8.4	57.7	12.8	14.2	5.4	1100	43.2
鹿児島	49.3	5.5	15.4	3.8	794	0	51.8	2.7	16.4	4.8	852	4.6
沖縄	51.9	7.5	16	4	876	0	45.5	5.7	19.1	6	785	73.1

資料出所：厚生労働省令和元年賃金構造基本統計調査

Ⅴ　2020年版との変更点・追加点

⑴　変更点

2020年版　P15（１）事業所規模別給与額（全国）
①産業別、性別決まって支給する現金給与額（事業所規模１～４人）

上記資料については2月17日現在公表がされていないため、未掲載。
また新型コロナウイルス拡大の影響から代替調査に変更。

＜毎月勤労統計調査（特別調査）と小規模事業所勤労統計調査の違い＞

	毎月勤労統計調査（特別調査）	小規模事業所勤労統計調査
調査対象	抽出した調査区内に所在する事業所のうち常用労働者数が１～４人である事業所全部 ※調査員が調査区内を巡回して事業所を把握する。	令和元年毎月勤労統計調査（特別調査）において回答のあった事業所のうち、住所を把握している事業所 ※前年に調査した事業所のみが対象であり、調査後に新設された事業所等は調査対象外
調査方法	調査員調査	郵送又はオンライン調査
調査期日	毎年７月末現在 （給与締切日の定めのある場合は７月の最終給与締切日）	令和２年９月末現在 （給与締切日の定めのある場合は９月の最終給与締切日）

※調査事項・集計事項は変更無し
毎月勤労統計調査（特別調査）と小規模事業所勤労統計調査は、調査対象の範囲、選定方法及び調査期日が異なるため、結果についての直接の比較はできませんので、ご注意ください。
［公開予定］令和３年４月
［掲載予定場所］厚生労働省毎月勤労統計調査特別調査

⑵　追加点

P26に都道府県別の初任給を追加